

武豊町学校施設長寿命化計画
本 編

令和2年3月

武豊町教育委員会

武豊町学校施設長寿化計画

目 次

(1) 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等	1
①背景	1
②目的	1
③計画期間と計画の位置づけ	2
④対象施設	2
(2) 学校施設の目指すべき姿	3
(3) 学校施設の実態	4
①学校施設の運営状況・活用状況等の実態	4
1) 対象施設一覧	4
2) 児童生徒数及び学級数の変化	5
3) 学校施設の配置状況	15
4) 施設関連経費の推移	16
5) 学校施設の保有量	17
6) 今後の維持・更新コスト（従来型）	18
②学校施設の老朽化状況の実態	19
1) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価	19
2) 今後の維持・更新コストの把握（長寿命化型）	30
(4) 学校施設整備の基本的な方針等	31
①学校施設の規模・配置計画等の方針	31
1) 学校施設の長寿命化計画の基本方針	31
2) 学校施設の規模・配置計画等の方針	33
②改修等の基本的な方針	34
1) 長寿命化の方針	34
2) 目標使用年数、改修周期の設定	34
(5) 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等	35
①改修等の整備水準	35
②維持管理の項目・手法等	35
(6) 長寿命化の実施計画	37
①改修等の優先順位づけと実施計画	37
②長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果～維持・更新の課題と今後の方針～	38
(7) 長寿命化計画の継続的運用方針	39
①情報基盤の整備と活用	39
②推進体制等の整備	39
③フォローアップ	39

(1) 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

① 背景

我が国では、人口減少や少子高齢化による課題に加えて、厳しい財政状況が続く中、高度成長期に整備されてきた公共施設及びインフラ資産の老朽化対策が大きな課題となっています。

また、学校施設は未来を担う子ども達が学び、生活する場であり、災害時には地域の防災拠点としても重要な役割を担っています。このような中で、本町の学校施設は、昭和40年代後半から50年代にかけて建設されたものが多く、老朽化が進んでおり、その対策は重要な課題であります。

さらに、学校施設は町が管理する建築物全体の45%を占め、将来多額の修繕・改修費用が見込まれ、財源的に非常に厳しい状況になることが予想されます。

町の総人口については、令和2年頃をピークに減少していくものとみられており、地区によって人口の動向や少子・高齢化の進行状況が異なっていることから、地区の特性に応じた、公共施設等の適正な配置、更新、管理が求められています。

このような中で、平成25年11月に策定された「インフラ長寿命化基本計画」において、平成32年度までに個別施設ごとの長寿命化計画の策定が求められたことを踏まえ、本町においては、学校施設を対象として、整備内容や時期、費用等を具体的に示す「学校施設長寿命化計画」を策定することとなりました。

② 目的

本町が所有する学校施設について、上記の背景や上位計画を踏まえ、総合的な観点から、長寿命化できるものは長寿命化し、中長期的な財政負担の低減及び平準化を図り、今後の学校施設の維持管理・更新等を着実に推進するとともに、学校施設に求められる機能・性能を確保することを目的とします。

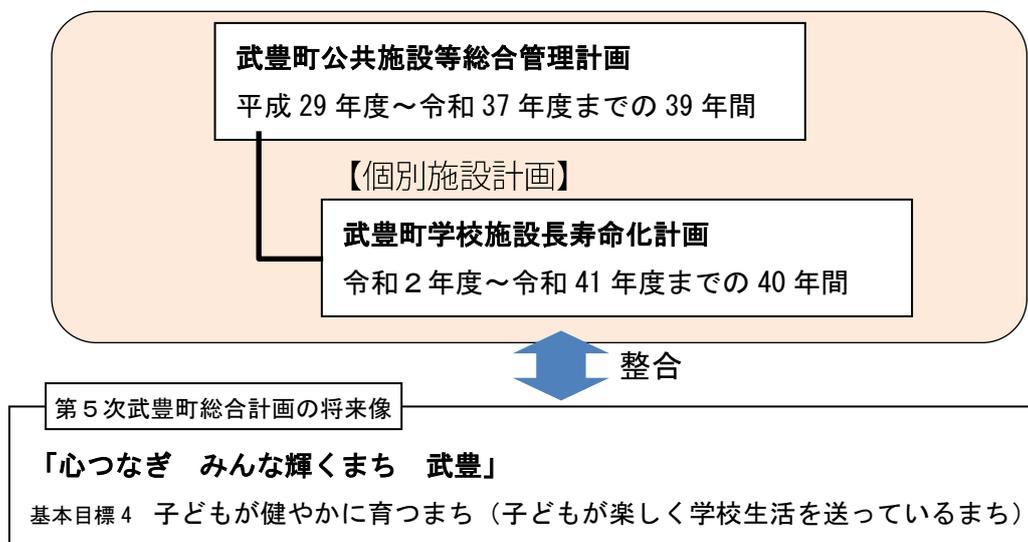
③ 計画期間と計画の位置づけ

令和 2 年～令和 41 年（ 5 年ごとに見直し）

本計画は、武豊町公共施設等総合管理計画に基づく、学校施設の個別施設計画として位置づけ、実施期間を令和 2 年度から令和 41 年度までの 40 年間とします。

また、施設の老朽化状況等の実態を継続的に把握し、PDCA サイクルによる実行システムを構築した上で、計画を 5 年ごとに見直すものとします。

【計画の位置づけ】



④ 対象施設

本計画の対象施設は、学校教育施設として所有している小学校 4 校、中学校 2 校とします。

学校	
小学校	4 校
中学校	2 校

番号	分類	学校名	学校所在地
1	小学校	武豊小学校	愛知県知多郡武豊町字高野前 1 番地
2		衣浦小学校	愛知県知多郡武豊町字目堀 36 番地
3		富貴小学校	愛知県知多郡武豊町大字富貴字郷南 79 番地
4		緑丘小学校	愛知県知多郡武豊町字長宗一丁目 1 番地
5	中学校	武豊中学校	愛知県知多郡武豊町字中根四丁目 5 番地
6		富貴中学校	愛知県知多郡武豊町大字東大高字熊野西 8 番地

(2) 学校施設の目指すべき姿

「第5次武豊町総合計画」における学校施設の位置づけに基づき、「学校施設整備基本構想の在り方について」（学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議、平成25年3月）を参考として、本町における学校施設の目指すべき姿を以下のように設定します。

1. 健全な心と体の育成を進めるための学習環境の整備

- ・自ら考え行動できる「主体的に生きる子ども」を育てることができるよう、主体性を養う空間の充実を図ります。
- ・命の大切さや優しさを大切にする子どもを育成するための空間を創出します。
- ・新しい時代に対応する教育を推進するとともに、地域の状況を十分に踏まえ、地域素材を生かした教育活動を展開します。

2. 安全安心に過ごせる施設環境の整備

- ・計画的に学校施設の整備修繕を実施し、児童生徒が安全安心に過ごせるよう学校教育環境を整備します。
- ・児童生徒が安心して学校生活を送れるよう防犯・防災対策を講じるとともに、ユニバーサルデザイン化を図ります。
- ・一人ひとりの子どもが安心して楽しい学校生活を送るために、スクールアシスタントや支援員等を活用し、きめ細やかな指導体制を確立します。

3. 地域に開かれた学校としての施設整備

- ・「地域の子どもを地域の大人が育てる」ことを主軸に、開かれた生活指導に努めます。
- ・他の公共施設等の複合化を視野にいれつつ、地域に開かれた学校としての施設整備を進めます。

(3) 学校施設の実態

① 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

1) 対象施設一覧

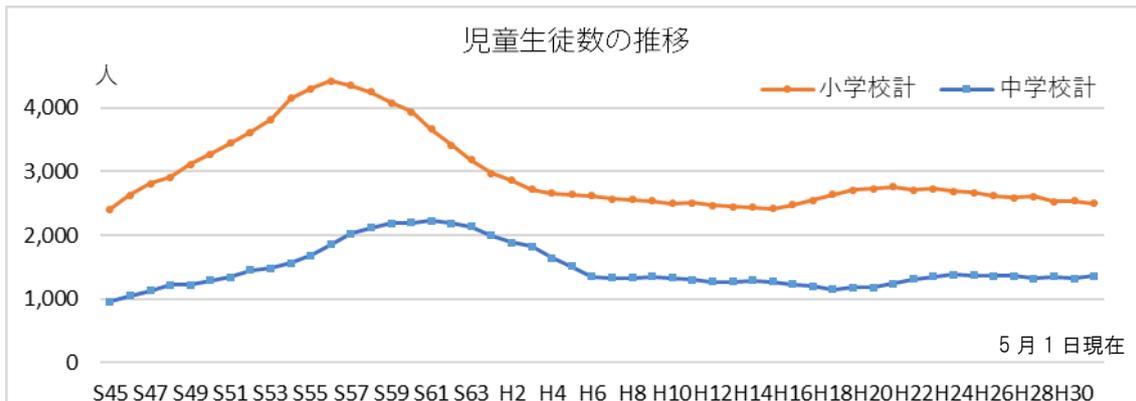
小学校、中学校の各学校施設の建物と土地の概要は、下表のとおりです。

施設名	建物				合計	土地面積	利用 容積率	
	用途	建築年度	構造	延床面積				
武豊小学校	校舎	S48・49	RC造	4,308 m ²	10,382 m ²	32,007 m ²	32%	
		H19	RC造	4,402 m ²				
		S49	RC造	335 m ²				
	体育館ほか	S54	RC造	1,159 m ²				
		その他	S49	RC造				122 m ²
	H3・4		RC造・S造	56 m ²				
衣浦小学校	校舎	S45	RC造	5,792 m ²	8,368 m ²	31,529 m ²	27%	
		S48	RC造	547 m ²				
		S60	RC造	642 m ²				
	体育館ほか	S46	RC造・S造	1,041 m ²				
		その他	S45	RC造				346 m ²
富貴小学校	校舎		S47・48	RC造	2,392 m ²	7,158 m ²	21,239 m ²	34%
		S51	RC造	1,845 m ²				
		H16	RC造	1,595 m ²				
	体育館ほか	H24	RC造	1,176 m ²				
		その他	S48	RC造	121 m ²			
			S61	S造	20 m ²			
	H24	S造	9 m ²					
緑丘小学校	校舎	S54	RC造	6,359 m ²	8,188 m ²	27,641 m ²	30%	
		H13	S造	16 m ²				
		H20	S造	41 m ²				
		H23	RC造	513 m ²				
	体育館ほか	S55	RC造	1,221 m ²				
		その他	S58	RC造				38 m ²
小学校 計					34,096 m ²	111,474 m ²	31%	
武豊中学校	校舎	S56	RC造	2,168 m ²	11,789 m ²	39,553 m ²	30%	
		H23	RC造	6,779 m ²				
	体育館 武道館	S57	RC造	1,871 m ²				
		S57	RC造	812 m ²				
	その他	S56	RC造	105 m ²				
H3		S造	54 m ²					
富貴中学校	校舎	S47	RC造	5,745 m ²	9,559 m ²	37,963 m ²	25%	
		S58・59	RC造	1,802 m ²				
	体育館 武道館	S47	RC造	1,130 m ²				
		S58	RC造	787 m ²				
	その他	S47	RC造	28 m ²				
		S56	S造	18 m ²				
	S63	S造	49 m ²					
中学校 計					21,348 m ²	77,516 m ²	28%	
小・中学校 合計					55,444 m ²	188,990 m ²	29%	

2) 児童生徒数及び学級数の変化

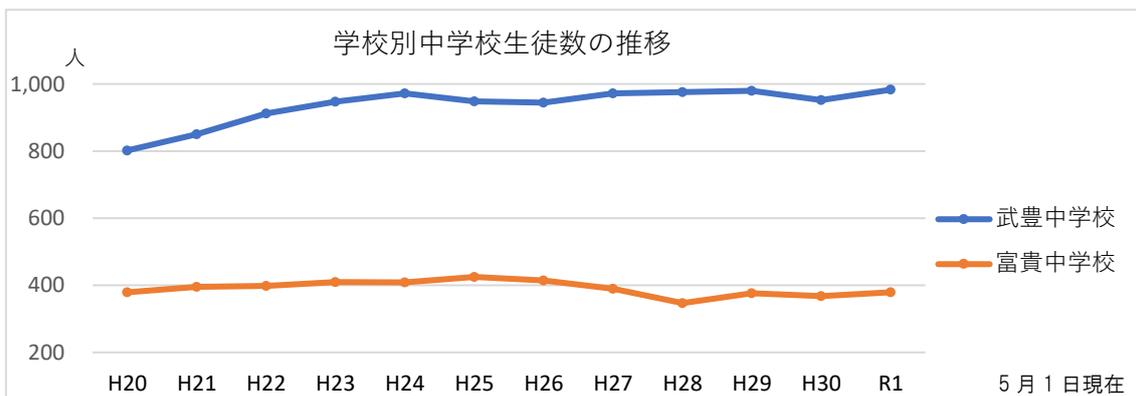
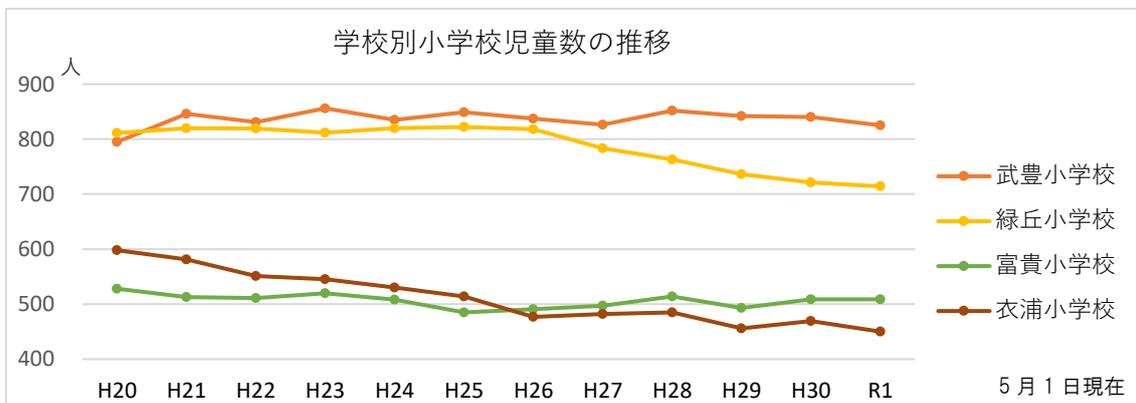
①長期的な児童数・生徒数の推移

本町の小学校児童数は、昭和 56 年をピークに減少し、平成 3 年以降は 2,500 人程度で横ばいとなっています。また、中学校生徒数は、昭和 61 年をピークに減少し、平成 6 年以降は 1,300 人程度で横ばいとなっています。

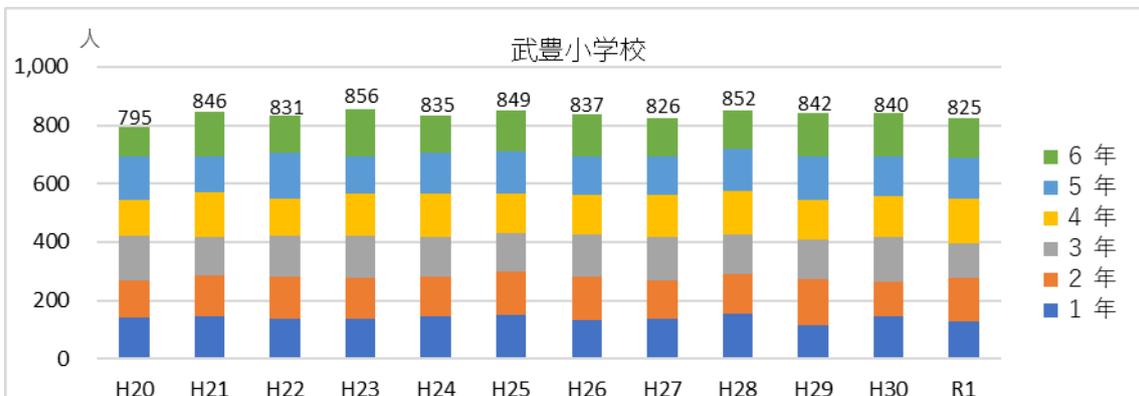


②近年の学校別児童数の推移

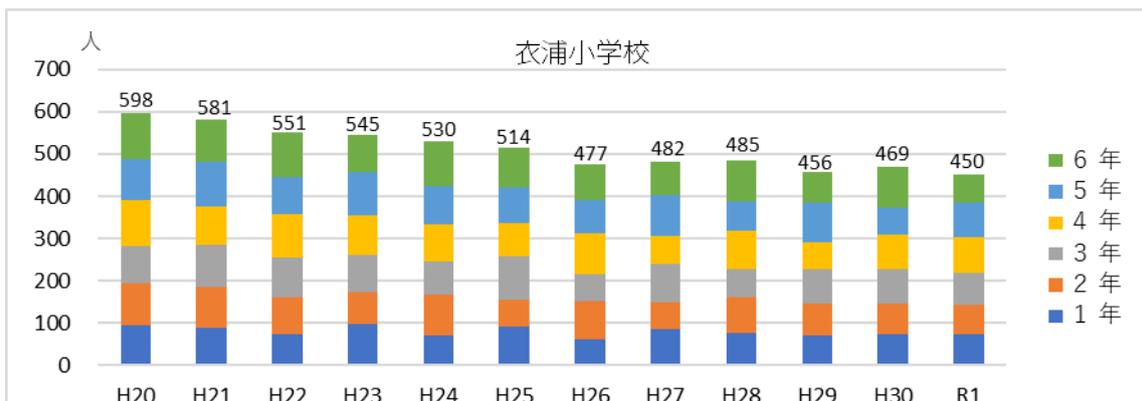
平成 20 年以降の児童・生徒数の推移を学校別にみると、小学校では、武豊小、富貴小が横ばいなのに対し、衣浦小、緑丘小は減少しています。中学校では富貴中は横ばいなのに対し、武豊中は増加しています。



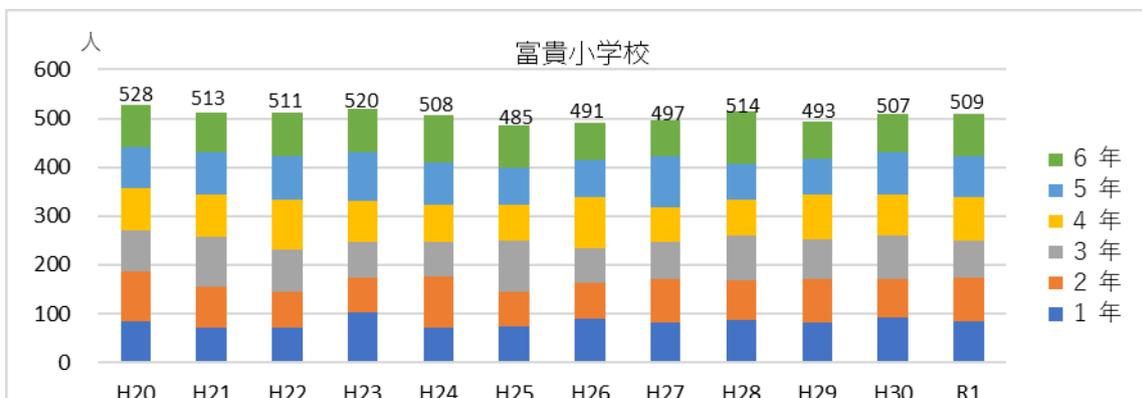
武豊小学校の児童数は平成 23 年の 856 人が最大で、年によって増減しており、令和元年は 825 人となっています。



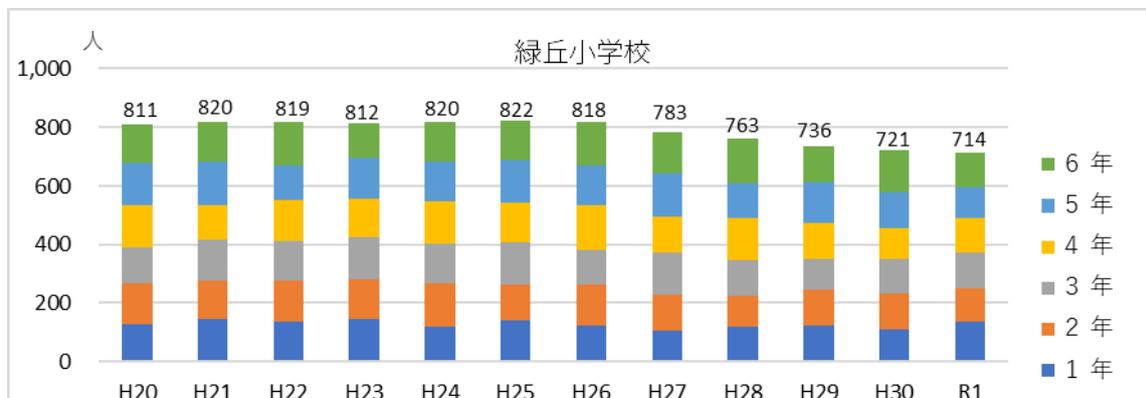
衣浦小学校の児童数は、平成 20 年の 598 人をピークに減少傾向にあり、令和元年では 450 人と平成 20 年の 3/4 程度となっています。



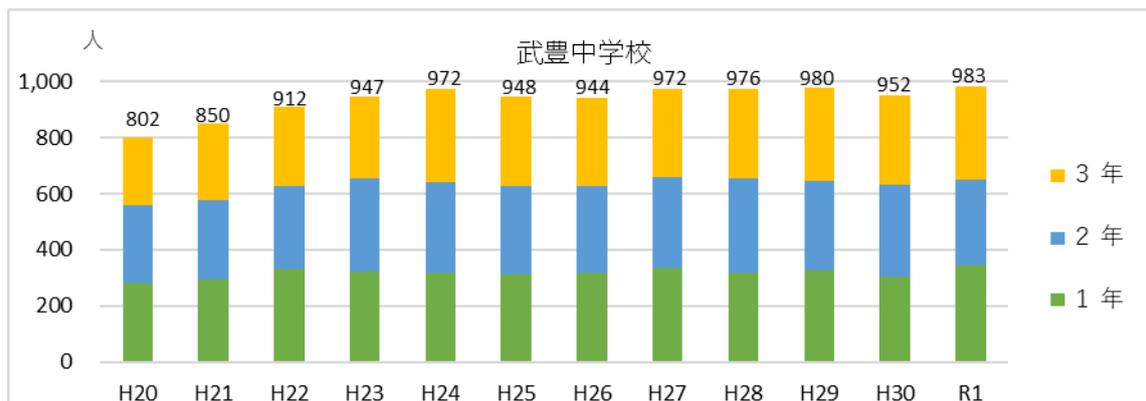
富貴小学校の児童数は、平成 20 年の 528 人が最大で、年によって増減しており、令和元年は 509 人となっています。



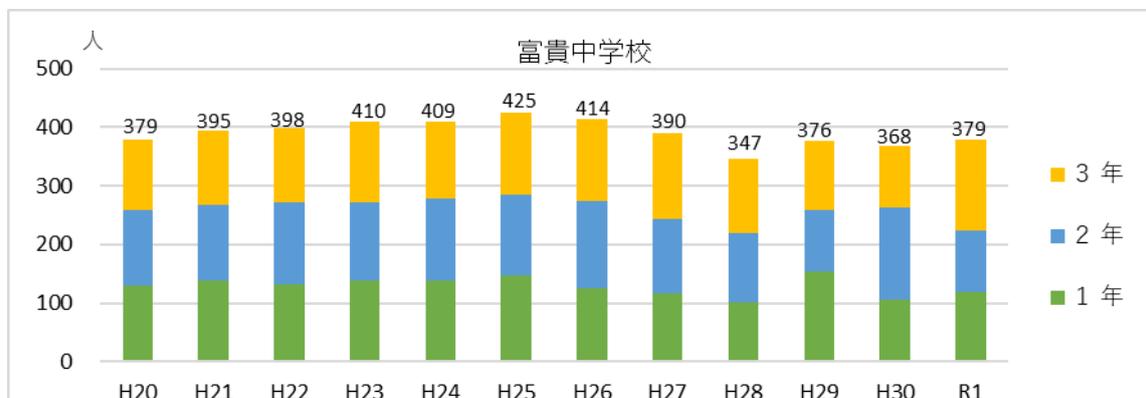
緑丘小学校の児童数は、平成 25 年の 822 人をピークに減少傾向にあり、令和元度では 714 人と平成 25 年の 9 割弱となっています。



武豊中学校の生徒数は、年によって増減はあるものの、平成 20 年の 802 名から令和元年には 983 人と 1.2 倍程度に増えており、増加傾向にあります。

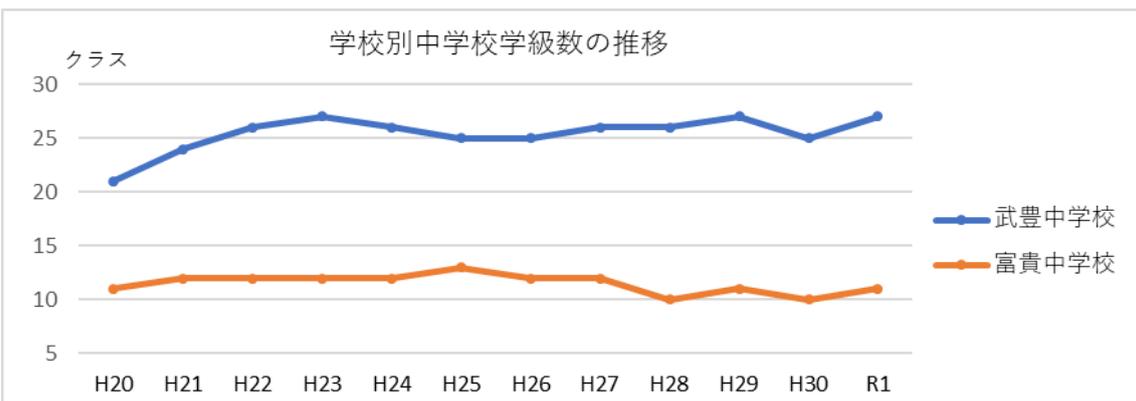
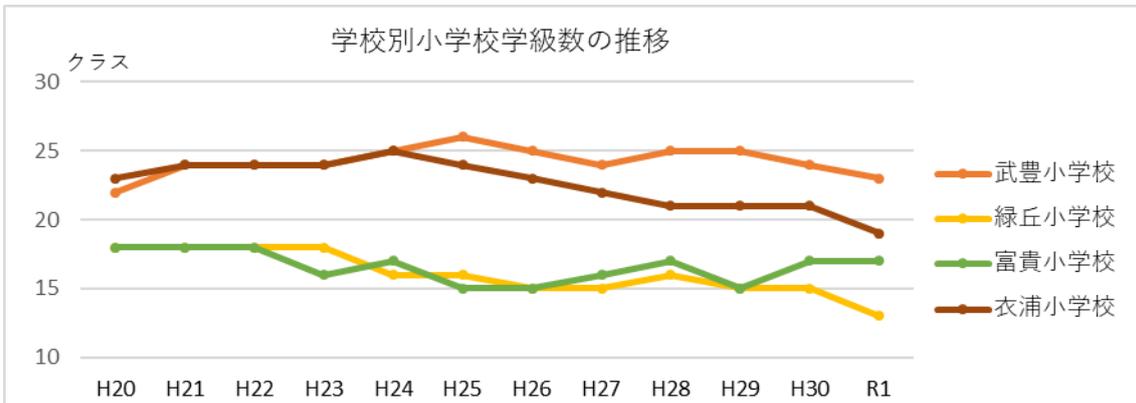


富貴中学校の生徒数は、平成 25 年の 425 人をピークに減少傾向にあり、令和元年では 379 人と平成 25 年の 9 割弱となっています。



③近年の学校別学級数の推移

平成 20 年以降の学級数の推移を学校別にみると、小学校では、武豊小、富貴小が横ばいなのに対し、衣浦小、緑丘小は減少しています。中学校では富貴中は横ばいなのに対し、武豊中はやや増加しています。



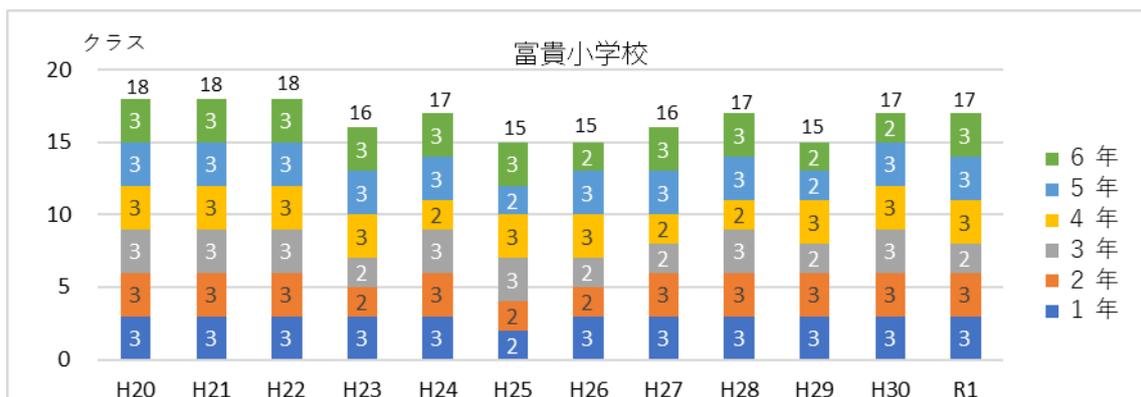
武豊小学校の学級数は平成 25 年の 26 クラスが最大で、年によって増減しており、令和元年は 23 クラスとなっています。



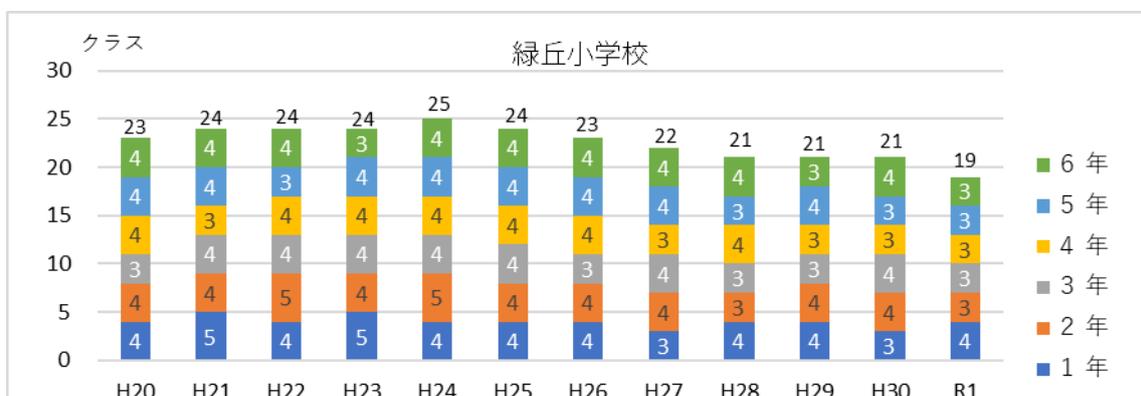
衣浦小学校の学級数は、平成 20～23 年の 18 クラスをピークに減少傾向にあり、令和元年では 13 クラスと平成 20～23 年の 3/4 程度となっています。



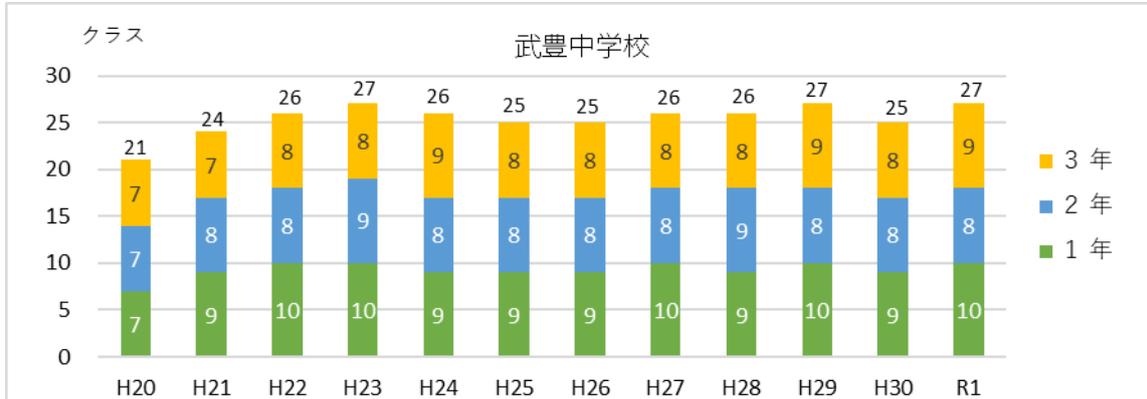
富貴小学校の学級数は、平成 20～22 年の 18 クラスが最大で、年によって増減しており、令和元年は 17 クラスとなっています。



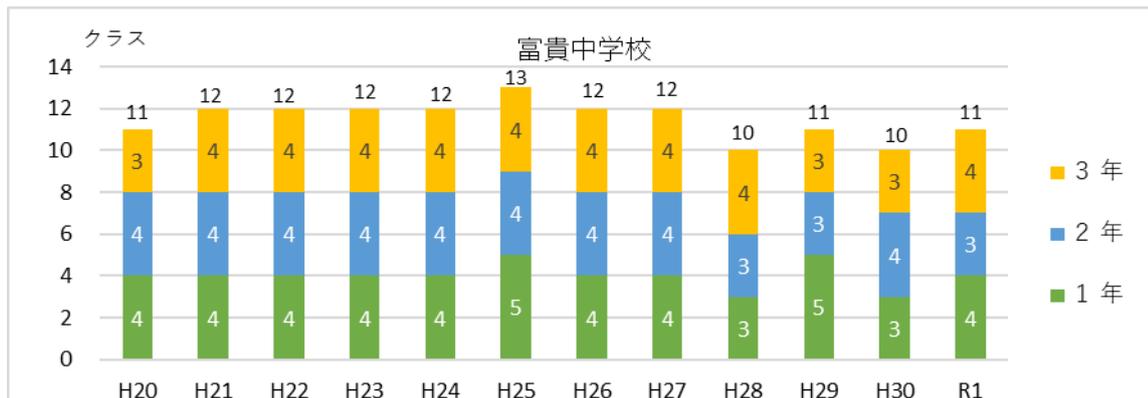
緑丘小学校の学級数は、平成 24 年の 25 クラスをピークに減少傾向にあり、令和元年では 19 クラスと平成 24 年の 3/4 程度となっています。



武豊中学校の学級数は、年によって増減はあるものの、平成 20 年の 21 クラスから令和元年には 27 クラスと 1.3 倍程度に増えており、増加傾向にあります。

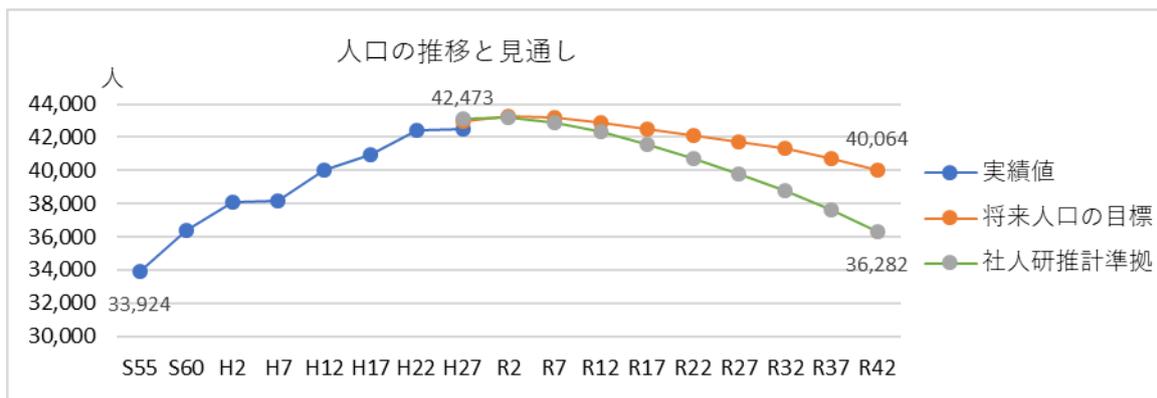


富貴中学校の学級数は、平成 20～27 年は 12 クラス前後で推移してきましたが、平成 28 年以降は 10 又は 11 クラスで推移しています。



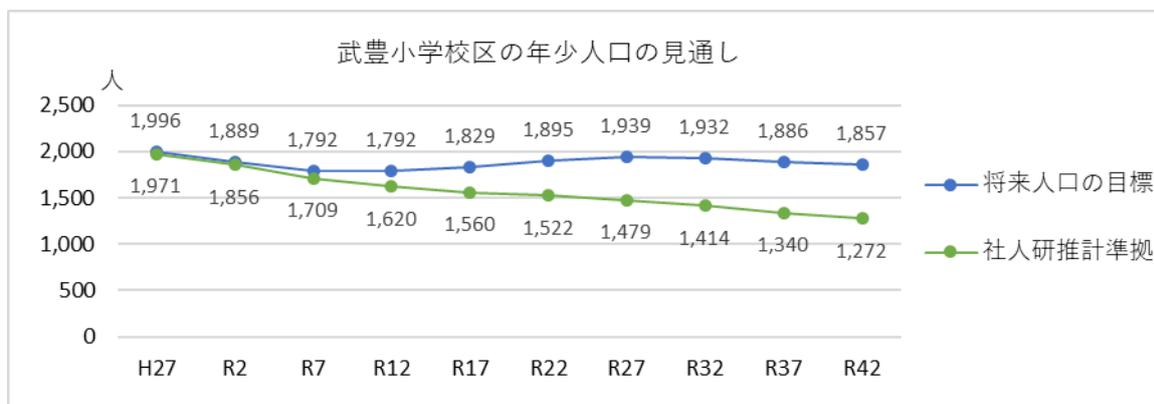
④人口と児童数・生徒数の見通し

武豊町の人口は、平成 27 年までは一貫して増加し続けていましたが、近年その増加は鈍化しています。武豊町人口ビジョン（平成 27 年 10 月公表）によると、人口は令和 2 年頃をピークに減少し、国立社会保障・人口問題研究所による推計（社人研推計）に準拠した推計では、令和 42 年には 36,282 人となるものと見込んでおり、将来人口の目標としては、出生率の回復等により 40,064 人と推計しています。

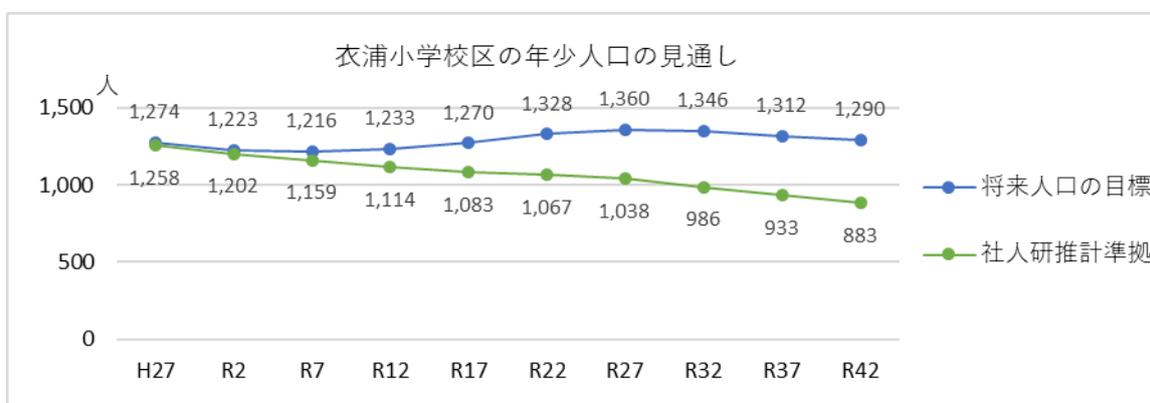


武豊町公共施設等総合管理計画（平成 29 年 3 月）では、小学校区別の 3 区分人口を推計しています。その年少人口（0～14 歳）の推計値を用いることで将来の児童数・生徒数の見通しを整理します。

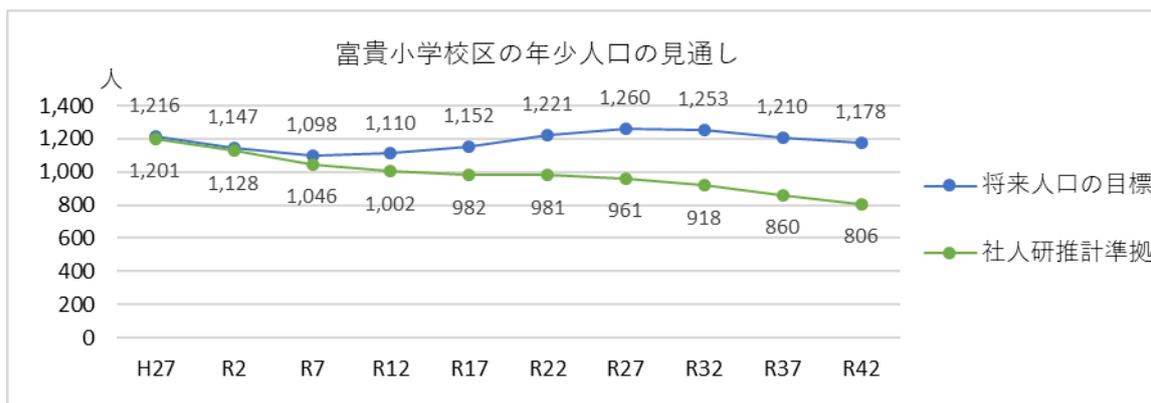
武豊小学校区の年少人口は、令和 42 年には、将来人口の目標では、平成 27 年の 9 割程度となりますが、社人研推計準拠のケースでは、平成 27 年の 65%程度に大幅減少します。



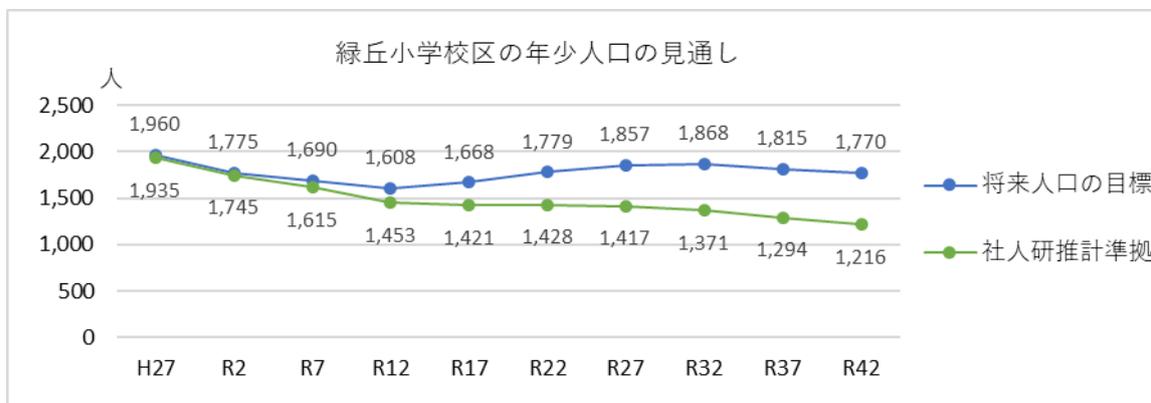
衣浦小学校の年少人口は、将来人口の目標では、令和 27 年に 1,360 人とピークを迎えますが、社人研推計準拠のケースでは、減少し続け、令和 42 年には平成 27 年の 70%程度に大幅減少します。



富貴小学校の年少人口は、将来人口の目標では、令和 27 年に 1,260 人とピークを迎えますが、社人研推計準拠のケースでは、減少し続け、令和 42 年には平成 27 年の 67%程度に大幅減少します。



緑丘小学校区の年少人口は、令和 42 年には、将来人口の目標では、平成 27 年の 9 割程度となりますが、社人研推計準拠のケースでは、平成 27 年の 63%程度に大幅減少します。



この年少人口に各学年の児童数が比例するものと仮定し、将来の児童数・学級数を推計すると、以下のとおりとなります。将来人口の目標のケースでは、現在の児童数・学級数をやや下回る程度ですが、社人研推計準拠のケースでは、令和 42 年の児童数は平成 27 年の 66%程度、令和 42 年の学級数は平成 27 年の 75%程度に減少することになります。

【将来人口の目標のケース】

		H27	R2	R7	R12	R17	R22	R27	R32	R37	R42
児童数 (人)	武豊小学校	826	782	741	741	758	784	802	800	782	770
	衣浦小学校	482	463	460	466	482	503	515	510	497	488
	富貴小学校	497	469	449	455	470	497	516	511	496	482
	緑丘小学校	783	710	675	641	666	710	743	746	725	707
	合計	2,588	2,424	2,325	2,303	2,376	2,494	2,576	2,567	2,500	2,447
学級数 (クラス)	武豊小学校	24	24	21	21	23	24	24	24	24	24
	衣浦小学校	15	15	15	15	15	16	16	16	15	15
	富貴小学校	16	15	15	15	15	15	15	15	15	15
	緑丘小学校	22	21	20	19	20	21	21	21	21	21
	合計	77	75	71	70	73	76	76	76	75	75

【社人研推計準拠のケース】

		H27	R2	R7	R12	R17	R22	R27	R32	R37	R42
児童数 (人)	武豊小学校	826	777	717	679	655	637	621	593	561	533
	衣浦小学校	482	461	444	426	414	409	397	379	358	340
	富貴小学校	497	468	432	414	407	406	398	381	356	334
	緑丘小学校	783	706	654	589	575	578	573	556	524	492
	合計	2,588	2,412	2,247	2,108	2,051	2,030	1,989	1,909	1,799	1,699
学級数 (クラス)	武豊小学校	24	24	21	19	19	18	18	18	18	18
	衣浦小学校	15	15	15	15	14	14	13	12	12	12
	富貴小学校	16	15	14	13	13	13	13	13	12	12
	緑丘小学校	22	21	19	18	18	18	18	18	17	15
	合計	77	75	69	65	64	63	62	61	59	57

参考資料

●武豊小

【将来人口の目標のケース】

		H27	R2	R7	R12	R17	R22	R27	R32	R37	R42
児童数 (人)	1年	136	129	122	122	125	129	132	132	129	127
	2年	134	127	120	120	123	127	130	130	127	125
	3年	146	138	131	131	134	139	142	141	138	136
	4年	145	137	130	130	133	138	141	140	137	135
	5年	134	127	120	120	123	127	130	130	127	125
	6年	131	124	118	118	120	124	127	127	124	122
	合計	826	782	741	741	758	784	802	800	782	770
学級数 (クラス)	1年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	2年	4	4	3	3	4	4	4	4	4	4
	3年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	4年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	5年	4	4	3	3	4	4	4	4	4	4
	6年	4	4	3	3	3	4	4	4	4	4
	合計	24	24	21	21	23	24	24	24	24	24

【社人研推計準拠のケース】

		H27	R2	R7	R12	R17	R22	R27	R32	R37	R42
児童数 (人)	1年	136	128	118	112	108	105	102	98	92	88
	2年	134	126	116	110	106	103	101	96	91	86
	3年	146	137	127	120	116	113	110	105	99	94
	4年	145	137	126	119	115	112	109	104	99	94
	5年	134	126	116	110	106	103	101	96	91	86
	6年	131	123	114	108	104	101	98	94	89	85
	合計	826	777	717	679	655	637	621	593	561	533
学級数 (クラス)	1年	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3
	2年	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3
	3年	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3
	4年	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3
	5年	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3
	6年	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3
	合計	24	24	21	19	19	18	18	18	18	18

●衣浦小

【将来人口の目標のケース】

		H27	R2	R7	R12	R17	R22	R27	R32	R37	R42
児童数 (人)	1年	85	82	81	82	85	89	91	90	88	86
	2年	62	60	59	60	62	65	66	66	64	63
	3年	92	88	88	89	92	96	98	97	95	93
	4年	67	64	64	65	67	70	72	71	69	68
	5年	98	94	94	95	98	102	105	104	101	99
	6年	78	75	74	75	78	81	83	82	80	79
	合計	482	463	460	466	482	503	515	510	497	488
学級数 (クラス)	1年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	2年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	3年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	4年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	5年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	6年	2	2	2	2	2	3	3	3	2	2
	合計	15	15	15	15	15	16	16	16	15	15

【社人研推計準拠のケース】

		H27	R2	R7	R12	R17	R22	R27	R32	R37	R42
児童数 (人)	1年	85	81	78	75	73	72	70	67	63	60
	2年	62	59	57	55	53	53	51	49	46	44
	3年	92	88	85	81	79	78	76	72	68	65
	4年	67	64	62	59	58	57	55	53	50	47
	5年	98	94	90	87	84	83	81	77	73	69
	6年	78	75	72	69	67	66	64	61	58	55
	合計	482	461	444	426	414	409	397	379	358	340
学級数 (クラス)	1年	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2
	2年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	3年	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2
	4年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	5年	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2
	6年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	合計	15	15	15	15	14	14	13	12	12	12

●富貴小 【将来人口の目標のケース】

		H27	R2	R7	R12	R17	R22	R27	R32	R37	R42
児童数 (人)	1年	82	77	74	75	78	82	85	84	82	79
	2年	90	85	81	82	85	90	93	93	90	87
	3年	74	70	67	68	70	74	77	76	74	72
	4年	71	67	64	65	67	71	74	73	71	69
	5年	107	101	97	98	101	107	111	110	106	104
	6年	73	69	66	67	69	73	76	75	73	71
	合計	497	469	449	455	470	497	516	511	496	482
学級数 (クラス)	1年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	2年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	3年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	4年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	5年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	6年	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	合計	16	15	15	15	15	15	15	15	15	15

【社人研推計準拠のケース】

		H27	R2	R7	R12	R17	R22	R27	R32	R37	R42
児童数 (人)	1年	82	77	71	68	67	67	66	63	59	55
	2年	90	85	78	75	74	74	72	69	64	60
	3年	74	70	64	62	61	60	59	57	53	50
	4年	71	67	62	59	58	58	57	54	51	48
	5年	107	100	93	89	87	87	86	82	77	72
	6年	73	69	64	61	60	60	58	56	52	49
	合計	497	468	432	414	407	406	398	381	356	334
学級数 (クラス)	1年	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2
	2年	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2
	3年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	4年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	5年	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2
	6年	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	合計	16	15	14	13	13	13	13	13	12	12

●緑丘小 【将来人口の目標のケース】

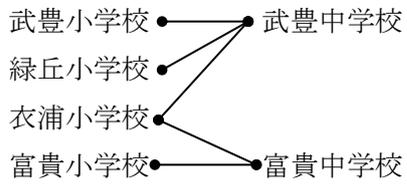
		H27	R2	R7	R12	R17	R22	R27	R32	R37	R42
児童数 (人)	1年	104	94	90	85	89	94	99	99	96	94
	2年	126	114	109	103	107	114	119	120	117	114
	3年	142	129	122	116	121	129	135	135	131	128
	4年	121	110	104	99	103	110	115	115	112	109
	5年	152	138	131	125	129	138	144	145	141	137
	6年	138	125	119	113	117	125	131	132	128	125
	合計	783	710	675	641	666	710	743	746	725	707
学級数 (クラス)	1年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	2年	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	3年	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4
	4年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	5年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	6年	4	4	3	3	3	4	4	4	4	4
	合計	22	21	20	19	20	21	21	21	21	21

【社人研推計準拠のケース】

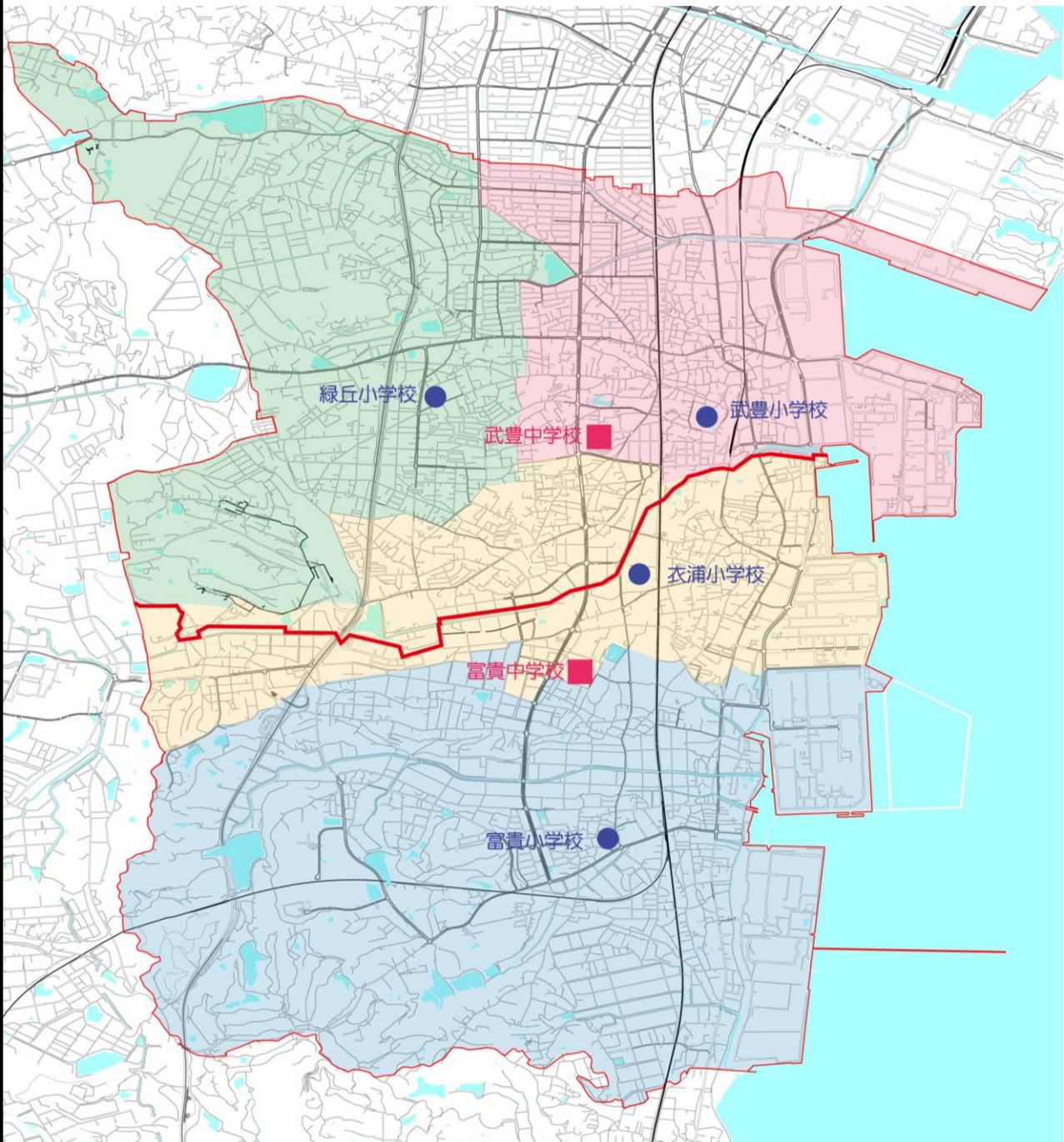
		H27	R2	R7	R12	R17	R22	R27	R32	R37	R42
児童数 (人)	1年	104	94	87	78	76	77	76	74	70	65
	2年	126	114	105	95	93	93	92	89	84	79
	3年	142	128	119	107	104	105	104	101	95	89
	4年	121	109	101	91	89	89	89	86	81	76
	5年	152	137	127	114	112	112	111	108	102	96
	6年	138	124	115	104	101	102	101	98	92	87
	合計	783	706	654	589	575	578	573	556	524	492
学級数 (クラス)	1年	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2
	2年	4	3	3	3	3	3	3	3	3	2
	3年	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3
	4年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2
	5年	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3
	6年	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3
	合計	22	21	19	18	18	18	18	18	17	15

3) 学校施設の配置状況

小学校 4 校、中学校 2 校の配置状況は下図のとおりです。学校区は、衣浦小学校区が武豊中学校区と富貴中学校区に分かれる状況となっています。



学校配置図



4) 施設関連経費の推移

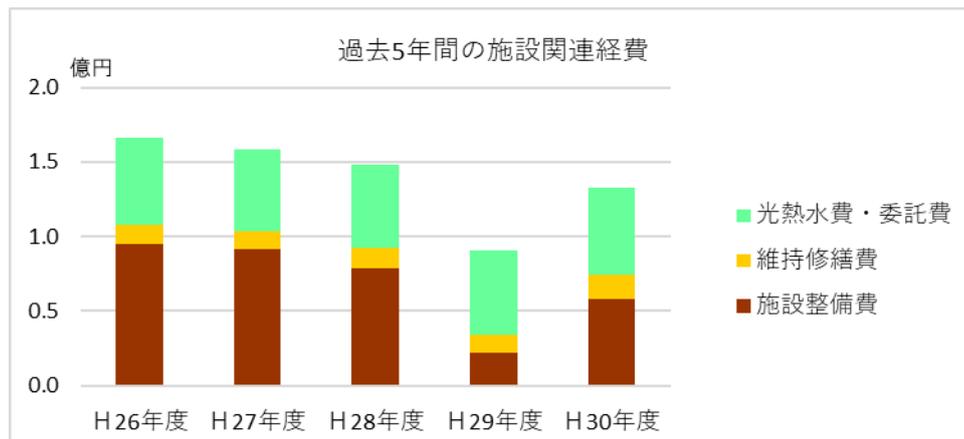
学校施設に係るコスト状況は以下の通りです。

過去5年間の学校施設の施設関連経費は0.9～1.7億円で、年平均で1.39億円となっています。光熱水費・委託費が0.55～0.58億円（平均0.57億円）、維持管理費が0.12～0.16億円（平均0.13億円）でほぼ同程度の金額なのに対し、施設整備費は0.22～0.95億円と年度によって大きな差が生じています。

過去5年間の施設関連経費

(円)

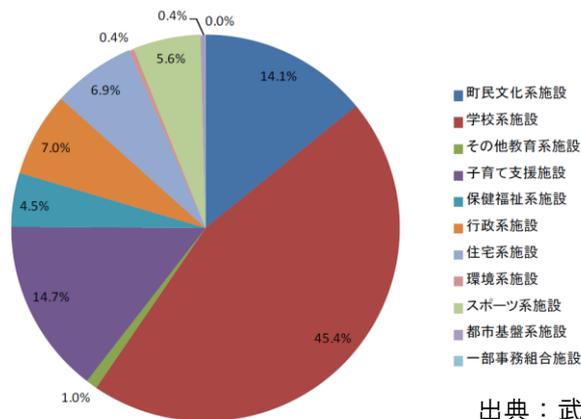
	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	5年平均
施設整備費	95,399,640	91,387,440	78,635,448	21,796,560	58,375,120	69,118,842
維持修繕費	12,491,772	11,852,513	13,811,786	12,110,664	16,128,628	13,279,073
光熱水費・委託費等	58,069,200	55,451,129	55,535,196	57,182,053	58,111,183	56,869,752
施設関連経費合計	165,960,612	158,691,082	147,982,430	91,089,277	132,614,931	139,267,666



5) 学校施設の保有量

本町が保有する建築物系施設は、平成 27 年度末時点で、81 施設、198 棟、延床面積 125,952 ㎡ となっています。うち、町営プールを含む学校系施設が 45.4%と最も大きな割合を占めています。

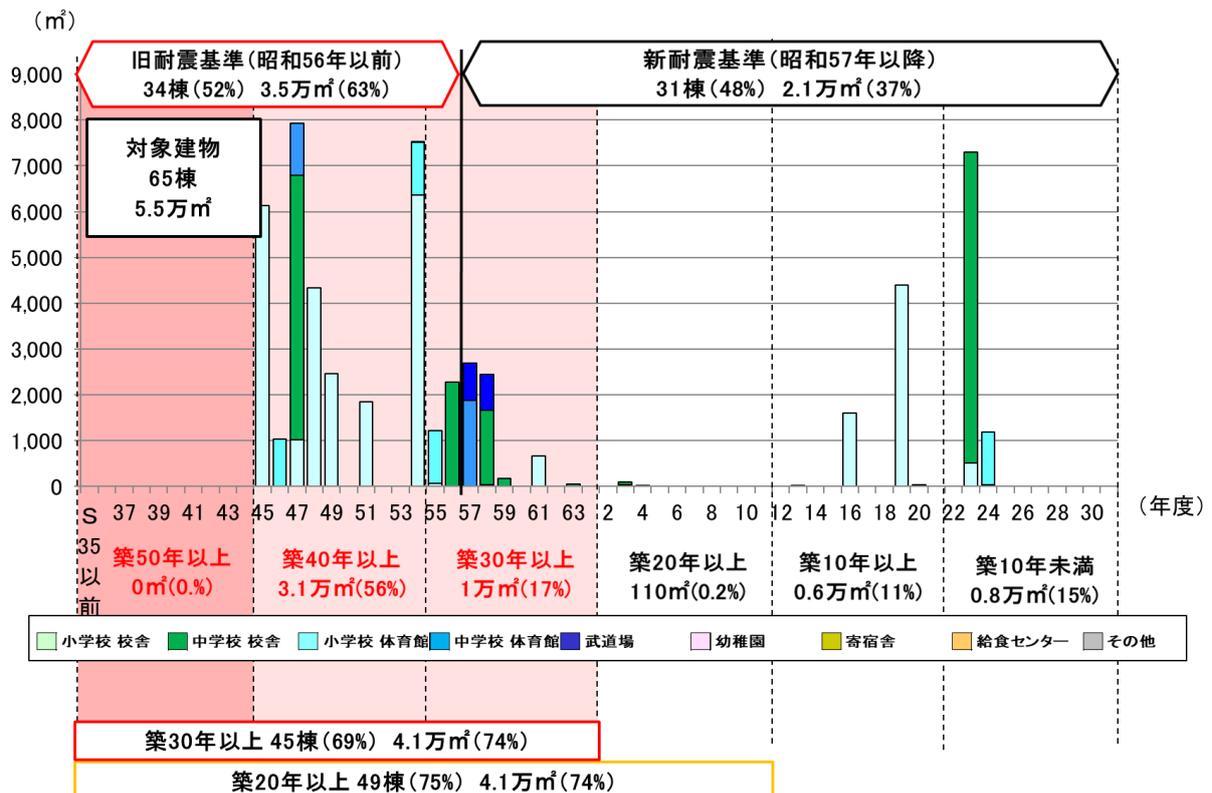
建築物系施設の分類別保有割合（延床面積）



出典：武豊町公共施設等総合管理計画

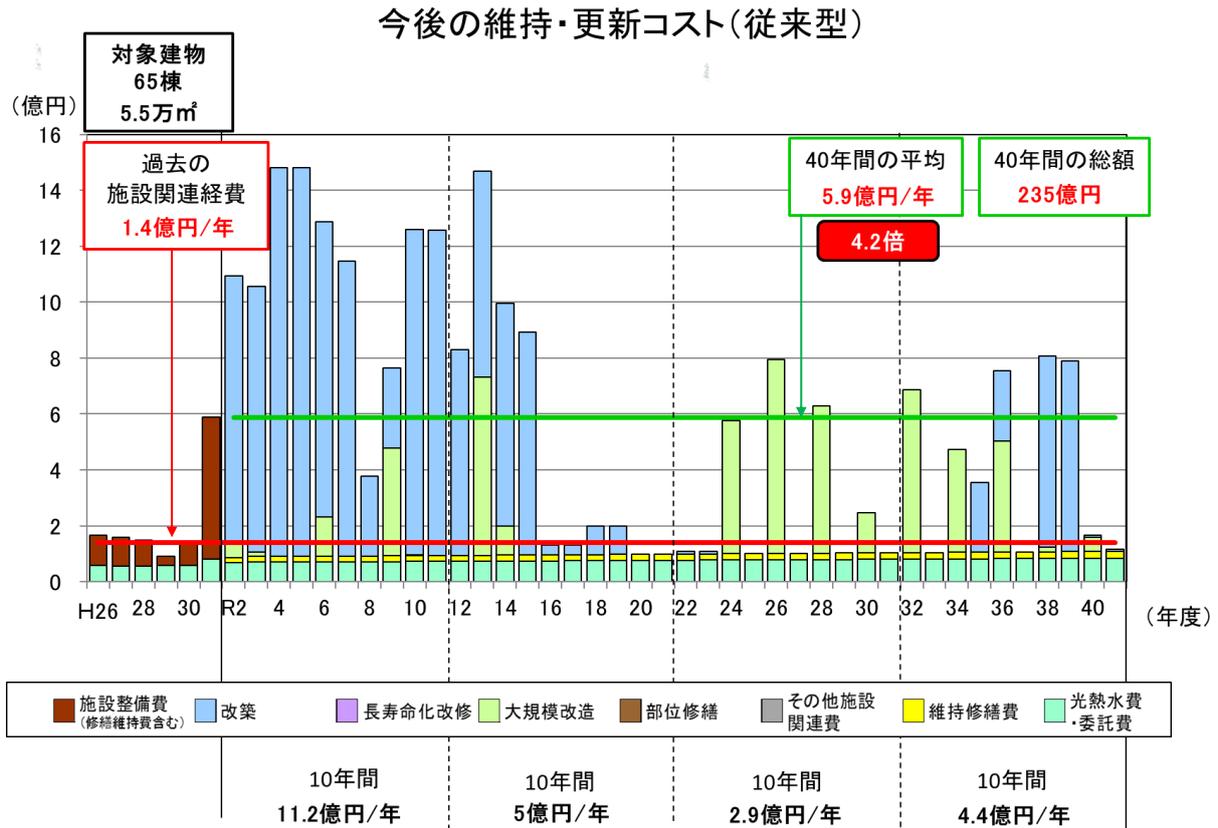
本計画の対象とする小中学校は、築 30 年以上の建物が 4.1 万㎡（74%）となっており、老朽化が進んでいます。ただし、現時点では築 50 年以上の建物はないことから、長寿命化による対応の可能性を検討する必要があります。

築年別整備状況



6) 今後の維持・更新コスト（従来型）

40年で建替える従来の修繕・改修を今後も続けた場合、今後40年間のコストは235億円（5.9億円/年）かかります。これは、過去5年間の投資的経費1.4億円の4.2倍となります。特に令和2年から7年、9年から15年にかけては、8～15億円/年もの投資が必要となります。従来の建替え中心の整備を継続することは困難といえます。



②学校施設の老朽化状況の実態

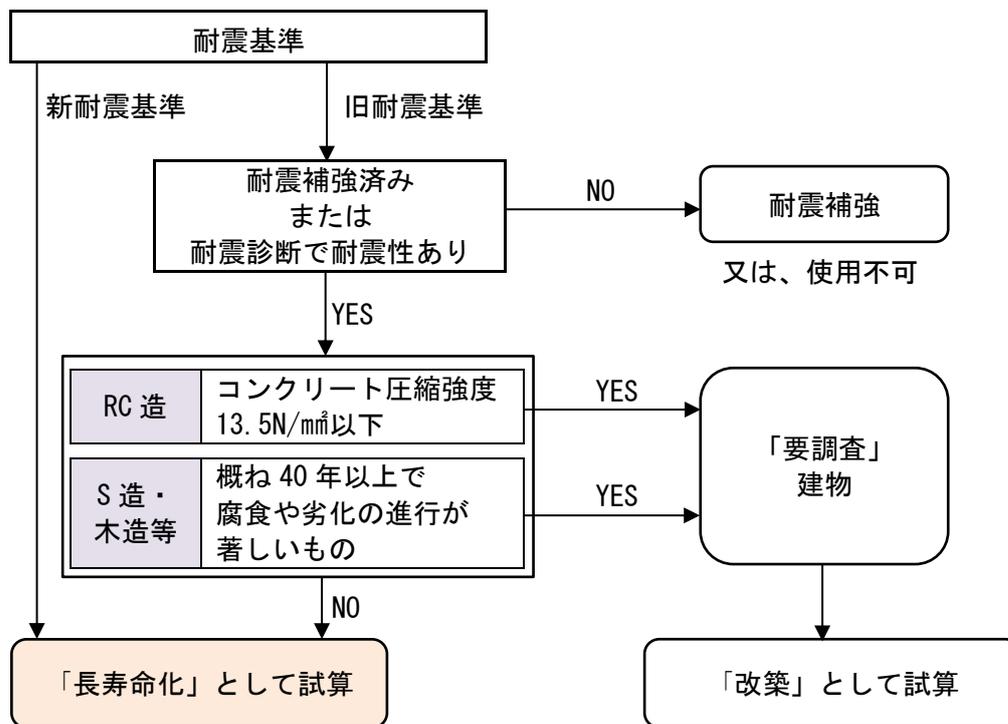
1) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

①構造躯体の健全性の評価

ア) 調査・評価方法

構造躯体の健全性の評価については、まず、耐震安全性について評価し、新耐震基準のものは「長寿命化」とします。旧耐震基準のものでも耐震補強済みまたは耐震診断で耐震性のあるものについて、構造別に長寿命化判定を行います。RC造については、コンクリート圧縮強度が 13.5N/mm^2 以下のもの、S造、木造等については、概ね建築後 40 年以上で腐食の著しいものは「改築」とし、それ以外のものは「長寿命化」とします。

■長寿命化の判定フロー



イ) 評価結果

旧耐震基準のものは、耐震補強済みまたは、耐震診断で耐震性ありとなっています。RC造でコンクリート圧縮強度が 13.5N/mm^2 以下のもの、及びS造で、概ね建築後 40 年以上で腐食の著しいものはないことから、すべての学校施設を「長寿命化」と判定しました。

②構造躯体以外の劣化状況等の評価

ア) 調査・評価方法

現地調査において作成した劣化状況調査票を用いて構造躯体以外の劣化状況を把握し、屋根・屋上、外壁は目視状況により、内部仕上げ、電気設備、機械設備は全面的な改修年からの経過年数を基本にA、B、C、Dの4段階で評価します。

■評価基準

○目視による評価（屋根・屋上、外壁）

評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C	部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）
D	早急に対応する必要がある （安全上、機能上、問題あり） （躯体の耐久性に影響を与えている） （設備が故障し施設運営に影響を与えている）等

○経過年数による評価

（内部仕上げ、電気設備、機械設備）

評価	基準
A	20年未満
B	20～40年
C	40年以上
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

イ) 健全度の算定

健全度とは、各建物の5つの部位について劣化状況を4段階で評価し、100点満点で数値化した評価指標です。下表のように部位の評価点と部位のコスト配分を定めて健全度を算定します。健全度は、数値が低いほど劣化が進んでいる状況を示しています。

■健全度の算定

$$\text{健全度} = (\text{部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分}) \div 60$$

○部位の評価点

	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

○部位のコスト配分

	部位	コスト配分
1	屋根・屋上	5.1
2	外壁	17.2
3	内部仕上げ	22.4
4	電気設備	8.0
5	機械設備	7.3
	合計	60

ウ) 優先順位の考え方

各核施設のうち、健全度の最も低いもの（同じ場合は設置年度の古いもの）を優先します。

優先順位	施設名	健全度	主な設置年度
1	衣浦小学校	29	S45
2	武豊小学校	29	S48
3	緑丘小学校	31	S54
4	富貴中学校	34	S47
5	富貴小学校	50	S48
6	武豊中学校	62	S57

●評価基準（外壁防水）

評価仕様	A	B	C	D
アスファルト保護防水				
	良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	部分的に、ひび割れ、変質、排水不良、目地シーリングの損傷がある。	広範囲に、ひび割れ、変質、排水不良、土砂の堆積、雑草、目地シーリングの損傷がみられ、最上階天井に漏水痕がある。	広範囲に、損壊、幅広のひび割れ、排水不良があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。
アスファルト露出防水				
	良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	部分的に、ふくれ、変質(摩耗)、排水不良がある。	広範囲に、ひび割れ、変質(摩耗)、排水不良、土砂の堆積、雑草がみられ、最上階天井に漏水痕がある。	広範囲に、破断、損壊、下地露出、幅広のひび割れ、最上階天井に漏水が複数箇所ある。
塗膜防水				
	良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	部分的に、ふくれ、しわ、変質(スポンジ状)、排水不良がある。	広範囲に、ふくれ、しわ、穴あき、変質(摩耗)、排水不良、土砂の堆積、雑草がみられ、最上階天井に漏水痕がある。	広範囲に、破断、めくれ、下地露出があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。
塗り仕上げ				
	良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	部分的に、ひび割れ・変質・浮き・さび汁がある	広範囲に、ひび割れ・亀甲状のひび割れ・変質・浮き・剥がれ・さび汁があり、小規模な漏水がある。	広範囲に、剥落・爆裂・幅広のひび割れがあり、内部の床に水たまり、漏水が複数箇所ある。
タイル張り 石張り				
	良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	部分的に、ひび割れ・変質・浮き・はらみ・さび汁・シーリング材のひびがある。	広範囲に、ひび割れ・変質・浮き・はらみ・さび汁・シーリング材のひびがあり、小規模な漏水がある。	広範囲に、剥落・爆裂・幅広のひび割れがあり、内部の床に水たまり、漏水が複数箇所ある。
窓 (サッシ)				
	良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	部分的に、変形・変質・シーリング材の硬化。	全体的に、変形・変質・さび・シーリングの硬化・ひび割れが見られる。	全体的に腐食・損壊・開閉不良があり、漏水がある。

●機械設備評価基準

	該当する部分	CまたはDの事象(例)
内部仕上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 床、壁、天井 ○ 内部開口部(扉、窓、防火戸) ○ 室内表示、手すり、固定家具など ○ 照明器具、衛生器具、冷暖房器具 	<p>○ 内部仕上げと設備機械について、該当建物の概ね半分以上の部屋(床面積)にわたって行った改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価する。</p> <p>(対象外の工事の例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定の教室のみの改修 ・天井張替え、壁の塗り替え、照明器具交換など、部位機械のみの改修工事 ・広範囲(25%以上の面積)または随所(5か所以上に劣化事象がみられる場合は、評価を一段下げることを目安とする。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>床仕上げの劣化</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>床のひび割れ</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>天井材の落下・剥がれ</p>  </div> </div>
電気設備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 建物内の分電盤・配線・配管 (電灯・コンセント設備) (弱電設備) <p>受変電設備、自家発電設備、幹線設備は、学校施設の供用瀬指のため対象外とする。</p>	<p>○ 建物内の分電盤・配線・配管について、該当建物の概ね半分以上の部屋(床面積)にわたって行った改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価する。</p> <p>(対象外の工事の例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受変電設備の更新 ・防災設備、放送設備など、単独設備の更新 <p>(評価例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部の室の改修(整備)はしているが、他の部分は40年以上経過している場合は、C評価
機械設備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 建物内の給水配管・給湯配管・排水配管・ガス配管 <p>受水槽、高置水槽、浄水器、各種ポンプ、屋外配管は、共用設備のため対象外とする。</p>	<p>○ 建物内の給水配管・給湯配管・排水配管について、該当建物の概ね半分以上のへや(床面積)にわたって行った改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価する。</p> <p>(対象外の工事の例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部分的な修繕等 <p>(評価例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給排水配管を一度も更新せず、40年以上経過している場合は、C評価

③課題把握、今後求められる機能・環境の整理

武豊町における学校施設の現状としては一部の改築した建物を除いて築40年以上の施設が半数以上となっています。外部に関しては大規模改修を行っていない施設は劣化が著しく、雨漏り等問題が生じています。また、内部に関してはトイレなど一部分を除き未改修の部位が多く、既存不適格であったり、バリアフリー化へ未対応である箇所が存在していますので、今後の長寿命化改修計画の中で大規模な改修が求められます。

●健全度の評価結果

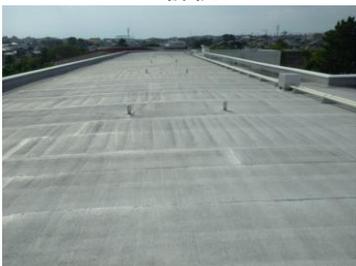
建物情報一覧表

■:築50年以上 □:築30年以上 基準 2019

A:概ね良好 C:広範囲に劣化
B:部分的に劣化 D:早急に対応する必要がある

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	固定資産台帳番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		構造体の健全性			劣化状況評価					備考					
						学校種別	建物用途				西暦	和暦	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁		内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)	
													基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)	試算上の区分								
1	1921	武豊小学校	南校舎1	013-1		小学校	校舎	RC	3	2,300	1973	S48	46	旧	済	済	H21	17.6	長寿命	D	D	C	C	C	29	
2	1921	武豊小学校	南校舎2	013-2		小学校	校舎	RC	3	1,248	1974	S49	45	旧	済	済	H21	16.2	長寿命	D	D	C	C	C	29	
3	1921	武豊小学校	渡り廊下	013-3		小学校	校舎	RC	1	30	1991	H3	28	新	済	済	H21	17.6	長寿命	C	C	B	B	B	62	
4	1921	武豊小学校	渡り廊下	013-4		小学校	校舎	S	1	20	1992	H4	27	新	-	-	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	62	
5	1921	武豊小学校	西校舎1	015-1		小学校	校舎	RC	2	760	1974	S49	45	旧	済	-	H12	17.6	長寿命	D	D	C	C	C	29	
6	1921	武豊小学校	西校舎2	015-2		小学校	校舎	RC	2	335	1974	S49	45	旧	済	-	H12	17.6	長寿命	D	D	C	C	C	29	
7	1921	武豊小学校	昇降口	016-1		小学校	校舎	RC	1	122	1974	S49	45	旧	済	-	H12	17.6	長寿命	D	D	C	C	C	29	
8	1921	武豊小学校	渡り廊下	016-2		小学校	校舎	RC	1	6	1991	H3	28	新	-	-	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	62	
9	1921	武豊小学校	屋内運動場	017		小学校	体育館	RC	2	1,129	1979	S54	40	旧	済	-	H12	20.6	長寿命	D	D	C	C	C	29	
10	1921	武豊小学校	便所	018		小学校	体育館	RC	1	30	1979	S54	40	旧	済	-	H12	20.6	長寿命	D	D	C	C	C	29	
11	1921	武豊小学校	北校舎1	026-1		小学校	校舎	RC	3	3,142	2007	H19	12	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93	
12	1921	武豊小学校	北校舎2	026-2		小学校	校舎	RC	3	1,260	2007	H19	12	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93	
13	1922	富貴小学校	普通教室棟	014-1		小学校	校舎	RC	3	1,023	1972	S47	47	旧	済	済	H21	17.6	長寿命	C	B	C	C	C	50	
14	1922	富貴小学校	配膳室1	014-2		小学校	校舎	RC	3	96	1973	S48	46	旧	済	済	H21	17.6	長寿命	C	B	C	C	C	50	
15	1922	富貴小学校	管理特別普通棟	014-3		小学校	校舎	RC	3	1,369	1973	S48	46	旧	済	済	H21	17.6	長寿命	C	B	C	C	C	50	
16	1922	富貴小学校	配膳室2	014-4		小学校	校舎	S	1	20	1986	S61	33	新	済	済	H21	17.6	長寿命	C	B	B	B	B	72	
17	1922	富貴小学校	便所	014-5		小学校	校舎	RC	1	25	1973	S48	46	旧	済	済	H21	17.6	長寿命	C	B	C	C	C	50	
18	1922	富貴小学校	フレイム	014-6		小学校	校舎	RC	2	368	1976	S51	43	旧	済	済	H21	17.6	長寿命	A	B	C	C	C	55	
19	1922	富貴小学校	特別教室棟	018		小学校	校舎	RC	3	1,477	1976	S51	43	旧	済	済	H21	18.7	長寿命	B	B	C	C	C	53	
20	1922	富貴小学校	普通特別教室棟	020		小学校	校舎	RC	3	1,595	2004	H16	15	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
21	1922	富貴小学校	屋内運動場	021		小学校	体育館	RC	1	1,144	2012	H24	7	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
22	1922	富貴小学校	倉庫1	022		小学校	校舎	S	1	9	2012	H24	7	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
23	1922	富貴小学校	倉庫2	023		小学校	校舎	S	1	32	2012	H24	7	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
24	1923	衣浦小学校	北校舎1	001-1		小学校	校舎	RC	3	2,375	1970	S45	49	旧	済	済	H19	17.6	長寿命	D	D	C	C	C	29	
25	1923	衣浦小学校	北校舎2	001-2		小学校	校舎	RC	3	670	1970	S45	49	旧	済	済	H19	17.6	長寿命	D	D	C	C	C	29	
26	1923	衣浦小学校	北校舎3	001-3		小学校	校舎	RC	3	547	1973	S48	46	旧	済	済	H19	17.6	長寿命	C	D	C	C	C	31	
27	1923	衣浦小学校	南校舎	002		小学校	校舎	RC	3	2,747	1970	S45	49	旧	済	済	H21	17.6	長寿命	D	D	C	C	C	29	
28	1923	衣浦小学校	昇降口渡り(西)	003		小学校	校舎	RC	2	187	1970	S45	49	旧	済	済	H21	17.6	長寿命	C	D	C	C	C	31	
29	1923	衣浦小学校	昇降口渡り(東)	004		小学校	校舎	RC	2	159	1970	S45	49	旧	済	済	H21	17.6	長寿命	C	D	C	C	C	31	
30	1923	衣浦小学校	屋内運動場	006		小学校	体育館	RC	2	1,006	1971	S46	48	旧	済	済	H15	18	長寿命	B	D	C	C	C	34	
31	1923	衣浦小学校	便所・倉庫	007		小学校	体育館	S	1	35	1971	S46	48	旧	済	-	H15	18	長寿命	C	C	C	C	C	40	
32	1923	衣浦小学校	特別教室棟	011		小学校	校舎	RC	2	642	1986	S61	33	新	-	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	B	65	
33	1924	緑丘小学校	普通教室・管理棟1	001-1		小学校	校舎	RC	2	2,971	1979	S54	40	旧	済	済	H21	20.6	長寿命	C	D	C	C	C	31	
34	1924	緑丘小学校	普通特別教室棟	001-2		小学校	校舎	RC	4	3,388	1979	S54	40	旧	済	済	H21	20.6	長寿命	B	B	C	C	C	53	
35	1924	緑丘小学校	普通教室・管理棟2	001-4		小学校	校舎	S	1	16	2001	H13	18	新	済	済	H21	20.6	長寿命	B	B	C	B	B	75	
36	1924	緑丘小学校	屋内運動場	003		小学校	体育館	RC	2	1,151	1980	S55	39	旧	済	-	H21	20.6	長寿命	D	B	B	B	B	70	
37	1924	緑丘小学校	渡り廊下1	004-1		小学校	校舎	RC	2	70	1980	S55	39	旧	済	-	H21	20.6	長寿命	B	B	B	B	B	75	
38	1924	緑丘小学校	渡り廊下2	004-2		小学校	校舎	RC	2	38	1983	S58	36	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
39	1924	緑丘小学校	特別支援学級棟	007		小学校	校舎	S	1	41	2008	H20	11	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
40	1924	緑丘小学校	普通教室棟1	008-1		小学校	校舎	RC	2	497	2011	H23	8	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
41	1924	緑丘小学校	普通教室棟2	008-2		小学校	校舎	RC	2	2	2011	H23	8	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
42	1924	緑丘小学校	普通教室棟3	008-3		小学校	校舎	RC	2	14	2011	H23	8	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
43	4361	武豊中学校	北棟1	012-1		中学校	校舎	RC	3	817	1981	S56	38	旧	済	-	H21	20.5	長寿命	A	B	A	B	B	75	
44	4361	武豊中学校	北棟2	012-2		中学校	校舎	RC	3	1,351	1981	S56	38	旧	済	-	H21	20.5	長寿命	B	B	B	B	B	75	
45	4361	武豊中学校	渡り廊下1	013-1		中学校	校舎	RC	2	105	1981	S56	38	旧	済	-	H21	20.6	長寿命	B	B	B	B	B	75	
46	4361	武豊中学校	渡り廊下2	013-5		中学校	校舎	S	2	54	1991	H3	28	新	-	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	B	75	
47	4361	武豊中学校	屋内運動場	015		中学校	体育館	RC	2	1,871	1982	S57	37	新	-	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	62	
48	4361	武豊中学校	武道場	016		中学校	武道場	RC	2	812	1982	S57	37	新	-	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	B	65	
49	4361	武豊中学校	管理A棟	024		中学校	校舎	RC	3	2,372	2011	H23	8	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
50	4361	武豊中学校	管理B棟	025		中学校	校舎	RC	3	984	2011	H23	8	新	-	-	-	-	長寿命	C	A	A	A	A	95	
51	4361	武豊中学校	南棟	026		中学校	校舎	RC	2	1,289	2011	H23	8	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
52	4361	武豊中学校	中央棟	027		中学校	校舎	RC	3	1,913	2011	H23	8	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
53	4361	武豊中学校	技術科棟	028		中学校	校舎	RC	1	221	2011	H23	8	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
54	4362	富貴中学校	北東館1	008-1		中学校	校舎	RC	3	1,444	1972	S47	47	旧	済	済	H21	20.6	長寿命	B	C	C	C	C	43	
55	4362	富貴中学校	北東館2	008-2		中学校	校舎	RC	3	516	1972	S47	47	旧	済	済	H21	20.6	長寿命	B	C	C	C	C	43	
56	4362	富貴中学校	北東館3	008-3		中学校	校舎	RC	3	6	1983	S58	36	新	済	済	H21	20.6	長寿命	B	C	B	B	B	65	
57	4362	富貴中学校	渡り廊下	010		中学校	校舎	RC	2	28	1972	S47	47	旧	済	済	H22	20.6	長寿命	B	C	C	C	C	43	
58	4362	富貴中学校	南館	011-1		中学校	校舎	RC	3	3,785	1972	S47	47	旧	済	済	H22	20.2	長寿命	B	D	C	C	C	34	
59	4362	富貴中学校	屋内運動場	012		中学校	体育館	RC	2	1,130	1972	S47	47	旧	済	済	H16	20	長寿命	B	C	C	C	C	43	
60	4362	富貴中学校	便所	014		中学校	体育館	S	2	18	1981	S56	38	旧	済	済	H22	20.2	長寿命	B	C	B	B	B	65	
61	4362	富貴中学校	北西棟1	015-1		中学校	校舎	RC	3	1,192	1983	S58	36	新	-	-	-	-	長寿命	C	D	B	B	B	53	
62	4362	富貴中学校	北西棟2	015-2		中学校	校舎	RC	1	432	1983	S58	36	新	-	-	-	-	長寿命	C	D	B	B	B	53	
63	4362	富貴中学校	武道場	016		中学校	武道場	RC	2	787	1983	S58	36	新	-	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	B	65	
64	4362	富貴中学校	木工室	017		中学校	校舎	RC	1	172	1984	S59	35	新	-	-	-	-	長寿命	D	C	B	B	B	59	
65	4362	富貴中学校	倉庫	019		中学校	校舎	S	1	49	1988	S63	31	新	-	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	B	65	

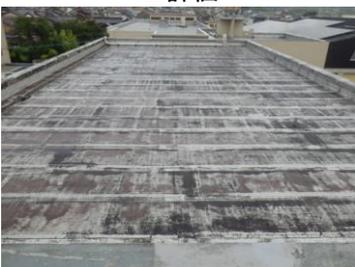
●劣化状況の評価結果（武豊小学校一部抜粋）

建物名	屋根・屋上	外壁
<p>南校舎 1</p>  <p>(建築後 46 年)</p>	<p>D 評価</p>  <p>アスファルト露出防水 降雨時に雨漏りがある。 天井等に雨漏り痕がある。 防水層に膨れ・破れ等がある。 笠木・立上り等に損傷がある。</p>	<p>D 評価</p>  <p>塗仕上げ 鉄筋が見えている箇所が数箇所ある。 十数箇所です装が剥がれている。</p>
<p>西校舎 1</p>  <p>(建築後 45 年)</p>	<p>D 評価</p>  <p>アスファルト保護防水 防水層に膨れ・破れ等がある。</p>	<p>D 評価</p>  <p>塗仕上げ 鉄筋が見えている箇所が 1 箇所ある。 数十箇所です装が剥がれている。</p>
<p>屋内運動場</p>  <p>(建築後 40 年)</p>	<p>D 評価</p>  <p>勾配屋根（長尺金属板） 著しい劣化が広範囲で見られる。</p>	<p>D 評価</p>  <p>塗仕上げ 鉄筋が見えている箇所が数箇所ある。 数十箇所です装が剥がれている。</p>
<p>北校舎 1</p>  <p>(建築後 12 年)</p>	<p>A 評価</p>  <p>アスファルト露出防水 概ね良好</p>	<p>B 評価</p>  <p>塗仕上げ 大きな亀裂がある。</p>

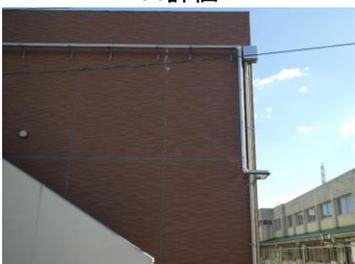
●劣化状況の評価結果（衣浦小学校一部抜粋）

建物名	屋根・屋上	外壁
<p>北校舎 1</p>  <p>(建築後 49 年)</p>	<p>D 評価</p>  <p>アスファルト露出防水 防水層に膨れ・破れ等がある。 笠木・立上り等に損傷がある。</p>	<p>D 評価</p>  <p>塗仕上げ／タイル張り、石張り 鉄筋が見えている箇所が数箇所 ある。 十数箇所塗装が剥がれている。</p>
<p>南校舎</p>  <p>(建築後 49 年)</p>	<p>D 評価</p>  <p>塗膜防水 防水層に膨れ・破れ等がある。 笠木・立上り等に損傷がある。</p>	<p>D 評価</p>  <p>塗仕上げ／タイル張り、石張り 鉄筋が見えている箇所が数箇 所ある。 十数箇所塗装が剥がれている。 数箇所でフクレが発生。</p>
<p>屋内運動場</p>  <p>(建築後 48 年)</p>	<p>B 評価</p>  <p>塗膜防水 勾配屋根（長尺金属板） 部分的に劣化が見られる。</p>	<p>D 評価</p>  <p>塗仕上げ 鉄筋が見えている箇所が1箇所 ある。 大きな亀裂がある。</p>
<p>特別教室棟</p>  <p>(建築後 33 年)</p>	<p>B 評価</p>  <p>アスファルト露出防水 部分的に劣化が見られる。</p>	<p>C 評価</p>  <p>塗仕上げ 十数箇所塗装が剥がれている。</p>

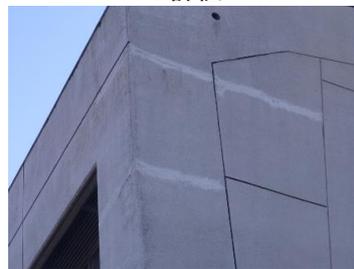
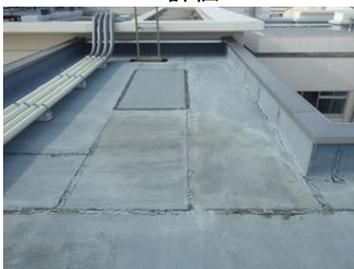
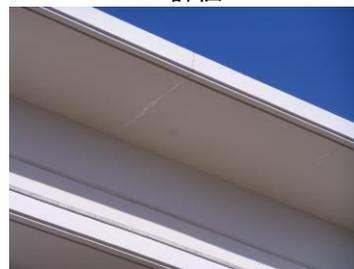
●劣化状況の評価結果（富貴小学校一部抜粋）

建物名	屋根・屋上	外壁
<p>普通教室棟</p>  <p>(建築後 47 年)</p>	<p>C 評価</p>  <p>アスファルト露出防水 広範囲に劣化が見られる。</p>	<p>B 評価</p>  <p>塗仕上げ 部分的に劣化している。</p>
<p>管理・特別・普通棟</p>  <p>(建築後 46 年)</p>	<p>C 評価</p>  <p>アスファルト露出防水 広範囲に劣化が見られる。</p>	<p>B 評価</p>  <p>塗仕上げ／タイル張り、石張り 部分的に劣化している。</p>
<p>特別教室棟</p>  <p>(建築後 43 年)</p>	<p>B 評価</p>  <p>アスファルト露出防水 部分的に劣化が見られる。</p>	<p>B 評価</p>  <p>塗仕上げ 数箇所塗装が剥がれている。</p>
<p>普通・特別教室棟</p>  <p>(建築後 15 年)</p>	<p>B 評価</p>  <p>アスファルト露出防水 部分的に劣化が見られる。</p>	<p>B 評価</p>  <p>塗仕上げ／タイル張り、石張り 外壁から漏水がある。 エフロレッセンスが発生している。</p>

●劣化状況の評価結果（緑丘小学校一部抜粋）

建物名	屋根・屋上	外壁
<p>普通教室・管理棟 1</p>  <p>(建築後 40 年)</p>	<p>C 評価</p>  <p>アスファルト露出防水 塗膜防水 広範囲に劣化が見られる。</p>	<p>D 評価</p>  <p>塗仕上げ／タイル張り、石張り 鉄筋が見えている箇所が数箇所 ある。 段裏に塗装の剥がれがあり、天井 ボードが変形している。</p>
<p>普通・特別教室棟</p>  <p>(建築後 40 年)</p>	<p>B 評価</p>  <p>塗膜防水 防水層に膨れ・破れ等がある。</p>	<p>B 評価</p>  <p>塗仕上げ 部分的に劣化が見られる。</p>
<p>屋内運動場</p>  <p>(建築後 39 年)</p>	<p>D 評価</p>  <p>勾配屋根（長尺金属板、折板） 棟部分より漏水が見られる。</p>	<p>B 評価</p>  <p>塗仕上げ 部分的に劣化が見られる。</p>
<p>普通教室棟</p>  <p>(建築後 8 年)</p>	<p>A 評価</p>  <p>アスファルト露出防水 概ね良好</p>	<p>A 評価</p>  <p>塗仕上げ／タイル張り、石張り 概ね良好</p>

●劣化状況の評価結果（武豊中学校一部抜粋）

建物名	屋根・屋上	外壁
<p>北棟 1</p>  <p>(建築後 38 年)</p>	<p>B 評価</p>  <p>アスファルト露出防水部分的に劣化が見られる。</p>	<p>B 評価</p>  <p>塗仕上げ／タイル張り、石張り 3 箇所で塗装が剥がれている（下地モルタルからの膨れ）。</p>
<p>屋内運動場</p>  <p>(建築後 37 年)</p>	<p>C 評価</p>  <p>勾配屋根（長尺金属板、折板）広範囲に劣化が見られる。</p>	<p>C 評価</p>  <p>塗仕上げ 上裏部に塗装の剥がれが見られる。 大きな亀裂がある。</p>
<p>管理 B 棟</p>  <p>(建築後 8 年)</p>	<p>C 評価</p>  <p>アスファルト露出防水防水層に膨れ・破れ等がある。広範囲に劣化が見られる。</p>	<p>A 評価</p>  <p>塗仕上げ／タイル張り、石張り概ね良好。</p>
<p>中央棟</p>  <p>(建築後 8 年)</p>	<p>A 評価</p>  <p>アスファルト保護防水概ね良好。</p>	<p>A 評価</p>  <p>塗仕上げ／タイル張り、石張り概ね良好。</p>

●劣化状況の評価結果（富貴中学校一部抜粋）

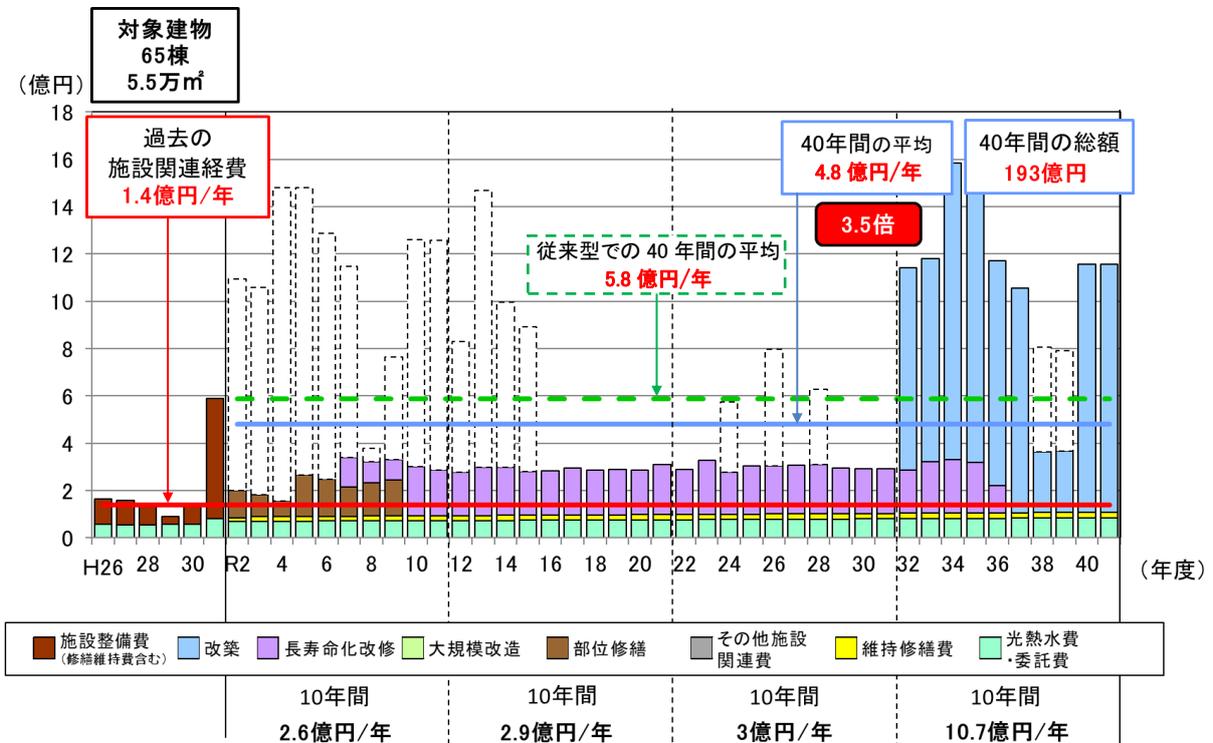
建物名	屋根・屋上	外壁
<p>北東館 1</p>  <p>(建築後 47 年)</p>	<p>B 評価</p>  <p>塗膜防水 部分的に劣化が見られる。</p>	<p>C 評価</p>  <p>塗仕上げ 鉄筋が見えている箇所が1箇所ある。</p>
<p>南館</p>  <p>(建築後 47 年)</p>	<p>B 評価</p>  <p>アスファルト露出防水(西屋根) 塗膜防水(東屋根) 部分的に劣化が見られる。</p>	<p>D 評価</p>  <p>塗仕上げ/タイル張り、石張り 鉄筋が見えている箇所が1箇所ある。 十数箇所塗装が剥がれている。 大きな亀裂がある。</p>
<p>屋内運動場</p>  <p>(建築後 47 年)</p>	<p>B 評価</p>  <p>勾配屋根(PC版+長尺金属板) 部分的に劣化が見られる。</p>	<p>C 評価</p>  <p>塗仕上げ 塗装の剥がれが見られる。</p>
<p>北西棟 1</p>  <p>(建築後 36 年)</p>	<p>C 評価</p>  <p>アスファルト露出防水 防水層に膨れ・破れ等がある。</p>	<p>D 評価</p>  <p>塗仕上げ 鉄筋が見えている箇所が数十箇所ある。 数箇所塗装が剥がれている。</p>

2) 今後の維持・更新コストの把握（長寿命化型）

建替え中心から改修による長寿命化に切り替えていくためには、計画的に機能向上と機能回復に向けた修繕・改修を建物全体でまとめて実施する必要があります。長寿命化改修により建物の目標使用年数を80年に向上させた場合、今後40年間の維持・更新コストは総額約193億円となり、従来の建替え中心の場合の235億円より総額42億円、約17.9%の縮減になります。

ただし、6年後の令和7年より約2億円の長寿命化改修コストがかかることと、令和32年より目標使用年数に達した建物の改築費用が発生してくるため、改築費用の積立等の必要があります。

今後の維持・更新コスト(長寿命化型)



(4) 学校施設整備の基本的な方針等

① 学校施設の規模・配置計画等の方針

1) 学校施設の長寿命化計画の基本方針

<p>公共施設等総合管理計画の基本方針</p>	<p>4-1 基本理念と取組みの方向性</p> <p>(1) 目指す姿と基本理念</p> <p>ア 目指す姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆現世代に対して安全・安心な公共施設サービスを確保 保有する公共施設等を適正に管理・更新し、町民に対して、安全・安心な公共施設サービスを提供します。 ◆将来世代への過大な負担の解消 今後発生が見込まれる修繕・更新費を全体的に抑えるとともに平準化することによって、将来の過大な負担を解消します。 ◆公共施設サービス水準の低下の回避 町民ニーズへの変化と修繕・更新費の抑制の両立を図るために、適正な質・量のサービスを提供することによって、公共施設サービスの低下を回避します。 <p>イ 基本理念</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆最適な施設配置と長寿命化による持続性ある公共施設サービスの実現 <p>(2) 取組みの方向性</p> <p>ア 更新の基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的な保全によって施設の長寿命化を図っていきます（80年更新へ）。 ・長寿命化に伴う築40年前後の大規模修繕は、町民ニーズ・社会的ニーズを踏まえ効果的に実施していきます。 ・高い社会的要求水準に応える大規模修繕にあたっては複合化によって対応していきます。 <p>イ 取組みの基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部局横断的な取組みを推進します ・公会計制度など財政と連動させていきます。 ・長寿命化、複合化等のパイロット事業を早期に推進させ、ノウハウ等を確保したうえで、スピード感をもって取り組んでいきます。
<p>公共施設等総合管理計画の施設類型別方針 【学校系施設】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校及び中学校施設は、町が管理する建築物全体の45%を占め、各施設で老朽化が進んでおり、施設管理費が大きくなっています。また、将来多額の更新費が必要になることが見込まれます。 ・児童・生徒数は減少傾向にありますが、町域を踏まえると学校の統廃合は難しいと判断されます。また、床面積1㎡当たりの負担額は比較的小さく、効率的な施設管理が行われており、老朽化の程度と児童・生徒の安全確保を念頭に置くと、施設管理費を縮減することは難しいと判断されます。このように、現状の配置・規模を維持した上での負担額の縮減は難しく、建築年数などを考慮し、長寿命化を図るとともに、空き教室・校舎の縮小（減築）を進めていきます。 ・学校施設については、今後、個別施設計画の整備に向けた検討を図り、計画的に事業を進めていきます。



総合管理計画の基本方針を踏まえ、学校施設の長寿命化の基本方針を以下のように定めます。

学校施設の
長寿命化計画
の基本方針

基本方針 1 長寿命化の実施及び計画的な予防保全

建物の劣化が進んでいる施設から順に、長寿命化に資する修繕等を進めるとともに、ライフサイクルコストの縮減を目指し、計画的な予防保全に努めます。

基本方針 2 適切な学習環境の維持と向上

エアコンの設置、トイレの洋式化、施設全体のユニバーサルデザイン化など、快適に利用しやすい施設整備を進めます。

また、省エネルギー機器の導入等を検討し、学校施設の機能向上を図るとともに、運営経費の縮減に努めます。

基本方針 3 施設規模の適正化

今後の児童数・生徒数の動向を踏まえ、減築や他の公共施設との複合化を検討します。

2) 学校施設の規模・配置計画等の方針

将来の学校ごとの学級数の推計から少ない場合でも1クラスとなるケースはなく、小学校区がコミュニティの単位となっていることから学校の統廃合は行わないものとします。なお、中学校区の境界については、今後の生徒数の動向をみながら、再編を検討します。

施設規模については、今後の児童・生徒数の動向を踏まえ、減築や他の公共施設との複合化を検討します。

①減築の検討

今後の児童・生徒数の減少を見据え、学校施設の長寿命化を行う際に、併せて減築することを検討します。

②他の公共施設との複合化の検討

今後の児童・生徒数の減少を見据え、町の計画や方針に基づき、他の公共施設との複合化が必要となる場合には、学校施設の敷地や建物を生かし、学校施設と親和性の高い公共施設との複合化について検討します。

② 改修等の基本的な方針

1) 長寿命化の方針

調査したすべての建物において、耐震性は問題なく、長寿命化が可能となっています。建替えから長寿命化改修による建物の長寿命化に切り替え整備を行います。長寿命化改修の改修仕様としては計画更新年数の長いものを選択します。

2) 目標使用年数、改修周期の設定

築 40 年を目途に長寿命化改修を行います。周期は 40 年とするため、次回改修時は使用目標年数となり改築が必要となります。大規模改修に関してはほとんどの建物が長寿命化改修後 30 年を目途に使用目標年数に達し、改築が必要になるため行わないものとします。

	目標使用年数	長寿命化改修の周期
校舎	築 80 年	築 40 年
体育館	築 80 年	築 40 年

(5) 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

① 改修等の整備水準

長寿命化において配慮すべき性能に対して、各部の整備レベルを設定し、費用対効果を考慮して、最適な仕様を設定します。

改修等の整備水準

部位		改修メニュー(整備レベル)		
		省エネ型長寿命化改修	長寿命化改修	現状の整備レベル
外部仕上げ	屋根・屋上	外断熱保護防水 (断熱材 50mm)	改質アスファルト防水 高耐久ウレタン系塗膜防水 (断熱材 25mm)	シート防水 塗膜防水
	外壁	防水型防水型複層塗材 (JIS6021仕様)	防水型防水型複層塗材 (JIS6021仕様)	複層塗材
	開口部	サッシ交換 (カバー工法) (断熱サッシ・複層ガラス等)	サッシ廻り・硝子シーリング	サッシ廻り・硝子シーリング
内部仕上げ	内装仕上げ	内装材の全面更新 高耐久素材使用	内装材の全面更新	既設のまま (事後保全とする)
	便所	内装材の全面更新・ドライ化 節水型便器に更新	内装材の全面更新・ドライ化 節水型便器に更新	既設のまま (事後保全とする)
電気設備	動力・電灯・コンセント設備	動力設備の全面更新(全施設更新済み) LED照明器具への更新	動力設備の全面更新(全施設更新済み) LED照明器具への更新	既設のまま (事後保全とする)
	防災・弱電設備	防災・弱電設備の全面更新	防災・弱電設備の全面更新	既設のまま (事後保全とする)
機械設備	給排水設備	給排水設備の全面更新	給排水設備の全面更新	既設のまま (事後保全とする)
	空調設備	空調設備の設置(普通教室等一部設置済) 換気設備の更新	空調設備の設置(普通教室等一部設置済) 換気設備の更新	既設のまま (事後保全とする)

② 維持管理の項目・手法等

本計画の見直しにあわせて、劣化状況調査を実施します。

屋上防水、外壁については不具合の見つかった時点で部位修繕を実施します。また、内装仕上、電気設備、機械設備に関しても、学校生活に不具合のである部位に関しては直ちに修繕を行います。

●チェックシート

通し番号				調査日	
学校名		学校番号		記入者	
建物名				建築年度	年度(年度)
棟番号				階数	地上 階 地下 階
構造種別	延床面積		m ²		

部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴(部位の更新)		劣化状況 (複数回答可)	箇所数	特記事項	評価
		年度	工事内容				
1 屋根 屋上	<input type="checkbox"/> アスファルト保護防水 <input type="checkbox"/> アスファルト露出防水 <input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水 <input type="checkbox"/> 勾配屋根(長尺金属板、折板) <input type="checkbox"/> 勾配屋根(スレート、瓦類) <input type="checkbox"/> その他の屋根()			<input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある <input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り痕がある <input type="checkbox"/> 防水層に膨れ・破れ等がある <input type="checkbox"/> 屋根葺材に錆・損傷がある <input type="checkbox"/> 笠木・立上り等に損傷がある <input type="checkbox"/> 樋やルーフィングを目視点検できない <input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある			
2 外壁	<input type="checkbox"/> 塗仕上げ <input type="checkbox"/> タイル張り、石張り <input type="checkbox"/> 金属系パネル <input type="checkbox"/> コンクリート系パネル(ALC等) <input type="checkbox"/> その他の外壁() <input type="checkbox"/> アルミ製サッシ <input type="checkbox"/> 鋼製サッシ <input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス			<input type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある <input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある <input type="checkbox"/> 塗装の剥がれ <input type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている <input type="checkbox"/> 大きな亀裂がある <input type="checkbox"/> 窓・ドアの廻りで漏水がある <input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆・腐食・変形がある <input type="checkbox"/> 外部手すり等の錆・腐朽 <input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある			

部位	修繕・点検項目	改修・点検年度	特記事項(改修内容及び点検等による指摘事項)	評価
3 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン)等	<input type="checkbox"/> 老朽改修 <input type="checkbox"/> エコ改修 <input type="checkbox"/> トイレ改修 <input type="checkbox"/> 法令適合 <input type="checkbox"/> 校内LAN <input type="checkbox"/> 空調設置 <input type="checkbox"/> 障害児等対策 <input type="checkbox"/> 防犯対策 <input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策 <input type="checkbox"/> 非構造部材の耐震対策 <input type="checkbox"/> その他、内部改修工事			
4 電気設備	<input type="checkbox"/> 分電盤改修 <input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事 <input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検 <input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事			
5 機械設備	<input type="checkbox"/> 給水配管改修 <input type="checkbox"/> 排水配管改修 <input type="checkbox"/> 消防設備の点検 <input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事			

特記事項(改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)

健全度
0
/ 100点

(6) 長寿命化の実施計画

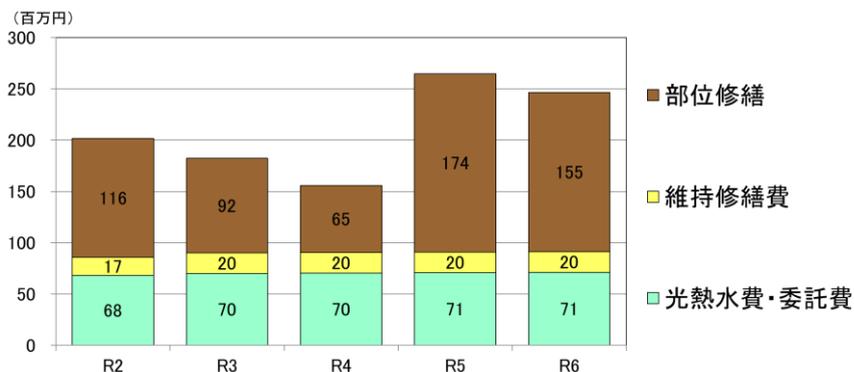
① 改修等の優先順位づけと実施計画

今後5年間の計画は躯体への影響を考慮して屋上・屋根改修、外壁改修を中心にD評価の部位を優先的に改修します。D評価部位の解消後に2億円前後の予算で設定し、施工年度の古い建物順に延命化を図る改修を行っていきます。

整備内容			
① 部位改修	D評価(早急な対応が必要)改修	躯体への影響を優先 <div style="border: 1px solid black; background-color: #ffe0b2; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">屋根・屋上改修</div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #ffe0b2; padding: 2px;">外壁改修</div>	D評価部位を5年間で解消 屋根・屋上改修 外壁改修 のうち緊急性の高いもの
② 長寿命化改修	長寿命化への対応	<div style="border: 1px solid black; background-color: #bbdefb; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">屋根・屋上改修</div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #bbdefb; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">外壁改修</div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #bbdefb; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">内部仕上改修</div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #bbdefb; padding: 2px;">電気・機械改修</div>	D評価部位を解消後年間 2.0億円前後の予算で設定 竣工年度の古い建物から順に改修
修繕費・その他経費			これまでの実績に物価上昇率 0.5%を加えて設定

予算配分に関して直近5年間は実施計画に基づいた予算配分とします。

直近5年の整備計画



令和6年以後は長寿命化改修を2億円前後の予算で令和36年度まで行っていきます。財源については補助金等を適切かつ効果的に活用し、財政負担を軽減します。

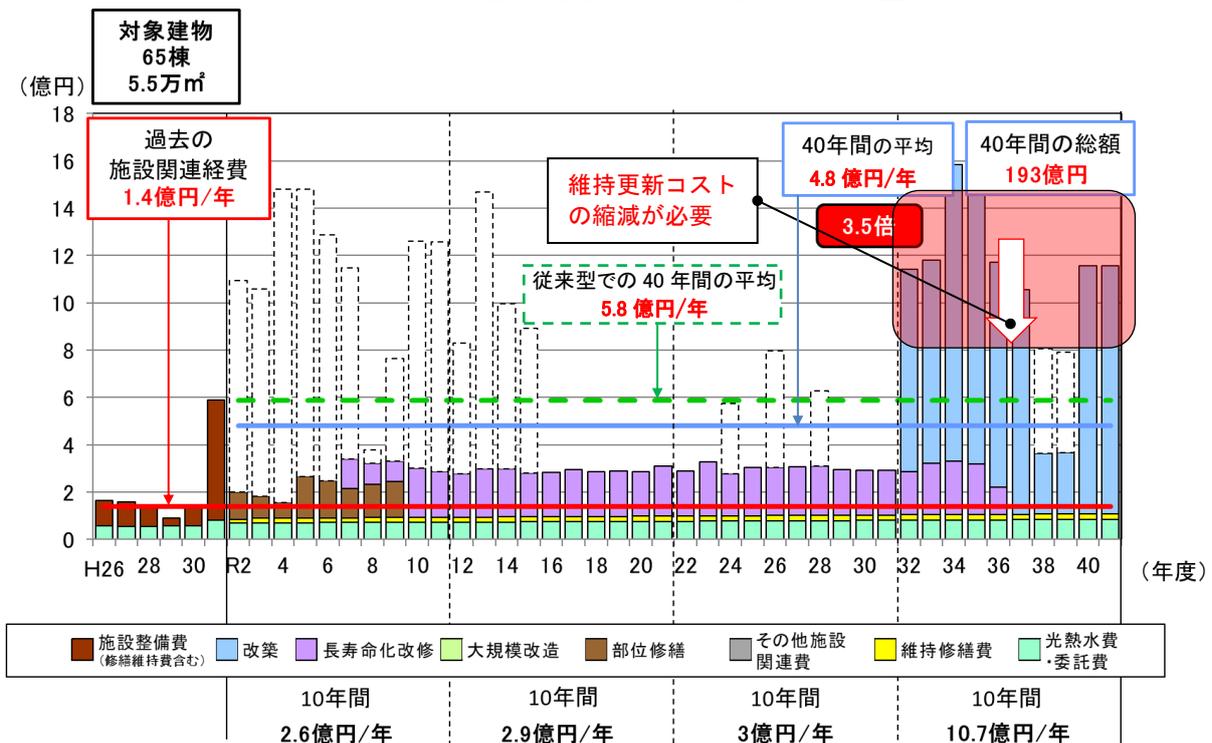
② 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果～維持・更新の課題と今後の方針～

40年間の計画は今後5年間を実施計画に基づいて行い、令和7年度から令和31年度までは約2億円の予算で長寿命化改修を行っていきます。

令和32年度以降は、築80年が経過することから建築物の改築を行っていく必要があり、最大で16億円程度のコストが必要となります。この金額は、今後の児童数の減少を見込み、施設規模を1割減して算出していますが、長寿命化改善を実施する令和7～31年度の平均施設関連経費3億円/年の最大で5.3倍に達することから、この削減及び平準化を図ることが課題となります。

建替えの時点で将来の児童数の見込みの元に必要となる適切な施設規模を想定するとともに、他の公共施設との複合化について検討し、学校施設にかかるコストをできるだけ縮減していくことが求められます。

今後の維持・更新コスト(長寿命化型)



(7) 長寿命化計画の継続的運用方針

① 情報基盤の整備と活用

施設台帳等を活用して、今後、施設の基本情報、工事履歴や劣化情報を一元管理していきます。本計画の定期的な見直しの際に劣化状況調査の工事履歴や劣化状況調査のデータを活用していきます。

② 推進体制等の整備

学校施設の所管課である教育委員会学校教育課を中心に本計画を含む学校施設のマネジメントを行っていきますが、必要に応じて民間事業者への委託を行い、対応を図っていきます。

③ フォローアップ

本計画は、学校施設の改修や建替えの優先順位を設定するものであり、必要に応じて年次及び個別の事業費を精査していきます。また、事業の進捗状況、劣化調査などの結果や財政状況を反映して本計画は見直しを図るものとします。

武豊町学校施設長寿命化計画

令和2年3月

発行 武豊町教育委員会

編集 学校教育課

〒470-2392

愛知県知多郡武豊町字長尾山2番地

電話：0569-72-1111